

令和3年6月 富山市議会定例会議案

# 目 次

議案第136号	令和3年度富山市一般会計補正予算（第2号）……………	1頁
議案第137号	令和3年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）……………	27
議案第138号	令和3年度富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計補正予算（第1号）……………	33
議案第139号	富山市市税条例の一部を改正する条例制定の件……………	38
議案第140号	富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件……………	39
議案第141号	富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	40
議案第142号	富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	42
議案第143号	富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	44
議案第144号	富山市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	46
議案第145号	富山市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	48
議案第146号	富山市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	50
議案第147号	富山市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	52
議案第148号	富山市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	54
議案第149号	富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	56
議案第150号	富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件……………	57
議案第151号	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件……………	58
議案第152号	富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件……………	59

議案第 1 5 3 号	工事請負契約締結の件（（仮称）婦中熊野・宮川保育所移転改築主体工事）	6 0
議案第 1 5 4 号	工事請負契約締結の件（（仮称）水橋会館新築主体工事）	6 1
議案第 1 5 5 号	工事請負契約締結の件（富山駅北口駅前広場整備（その5）工事）	6 2
議案第 1 5 6 号	特定事業契約締結の件（大山地域公共施設複合化事業）	6 3
議案第 1 5 7 号	工事請負変更契約締結の件（和合中学校校舎改築主体工事）	6 4
議案第 1 5 8 号	工事請負変更契約締結の件（民俗民芸村周辺法面保護（その2）工事）	6 5
議案第 1 5 9 号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	6 6
議案第 1 6 0 号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	6 7
議案第 1 6 1 号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	6 8
議案第 1 6 2 号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	6 9
議案第 1 6 3 号	土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）	7 0
議案第 1 6 4 号	損害賠償の額を定める件	7 1
議案第 1 6 5 号	土地取得の件（呉羽丘陵フットパス連絡橋整備事業用地）	7 2
議案第 1 6 6 号	財産取得の件（高規格救急自動車 2 台）	7 3
報告第 1 1 号	専決処分について承認を求める件（令和3年6月の特別職の職員等の期末手当の特例に関する条例制定の件）	7 4
報告第 1 2 号	専決処分報告の件（工事請負変更契約締結の件（都市基盤河川馬渡川改修に伴う橋梁上部工工事））	7 7
報告第 1 3 号	専決処分報告の件（訴えの提起の件）	7 9
報告第 1 4 号	専決処分報告の件（損害賠償請求に係る和解の件）	8 2
報告第 1 5 号	専決処分報告の件（損害賠償の額を定める件）	8 6
報告第 1 6 号	令和2年度富山市継続費繰越計算書	8 8
報告第 1 7 号	令和2年度富山市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	9 0

報告第 1 8 号	令和 2 年度富山市繰越明許費繰越計算書……………	9 1
報告第 1 9 号	令和 2 年度富山市繰越明許費繰越計算書……………	9 6
報告第 2 0 号	令和 2 年度富山市水道事業会計予算繰越計算書……………	9 7
報告第 2 1 号	令和 2 年度富山市公共下水道事業会計予算繰越計算書……………	9 8
報告第 2 2 号	令和 2 年度富山市事故繰越し繰越計算書……………	9 9
報告第 2 3 号	債権放棄報告の件……………	1 0 0
報告第 2 4 号	経営状況報告の件（一般財団法人富山市ガラス工芸センター） ……………	1 0 2
報告第 2 5 号	経営状況報告の件（株式会社富山市民プラザ）……………	1 0 9
報告第 2 6 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市民文化事業団）……………	1 1 5
報告第 2 7 号	経営状況報告の件（富山市土地開発公社）……………	1 2 4
報告第 2 8 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市学校給食会）……………	1 3 0
報告第 2 9 号	経営状況報告の件（公益社団法人富山市シルバー人材センタ ー）……………	1 3 7
報告第 3 0 号	経営状況報告の件（一般財団法人富山市大沢野健康文化推進 財団）……………	1 4 4
報告第 3 1 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市体育協会）……………	1 5 1
報告第 3 2 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市生活環境サービス） ……………	1 6 5
報告第 3 3 号	経営状況報告の件（一般財団法人富山勤労総合福祉センター） ……………	1 7 2
報告第 3 4 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市勤労者福祉サービス センター）……………	1 8 0
報告第 3 5 号	経営状況報告の件（一般財団法人岩瀬カナル会館）……………	1 8 8
報告第 3 6 号	経営状況報告の件（富山大手町コンベンション株式会社）…	1 9 6
報告第 3 7 号	経営状況報告の件（大山観光開発株式会社）……………	2 0 1
報告第 3 8 号	経営状況報告の件（株式会社八尾サービス）……………	2 0 6

報告第 3 9 号	経営状況報告の件（株式会社ほそいり）	2 1 2
報告第 4 0 号	経営状況報告の件（公益財団法人富山市ファミリーパーク公 社）	2 1 7
報告第 4 1 号	経営状況報告の件（一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公 社）	2 2 5

# 一 般 会 計



議案第136号

令和3年度富山市一般会計補正予算（第2号）

令和3年度富山市の一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,448,290千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ175,342,853千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（債務負担行為の補正）

第2条 債務負担行為の追加は、「第2表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久



第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
13 分担金及び負担金		85,305	3,220	88,525
	2 分担金		3,220	3,220
15 国庫支出金		24,308,185	1,374,230	25,682,415
	1 国庫負担金	18,362,196	139,179	18,501,375
	2 国庫補助金	5,837,462	1,235,051	7,072,513
16 県支出金		11,808,645	33,781	11,842,426
	2 県補助金	3,256,868	33,781	3,290,649
18 寄附金		60,400	7,627	68,027
	1 寄附金	60,400	7,627	68,027
20 諸収入		3,040,102	43,086	3,083,188
	6 雑入	1,436,395	43,086	1,479,481
21 市債		28,484,200	617,700	29,101,900
	1 市債	28,484,200	617,700	29,101,900
22 繰越金			368,646	368,646
	1 繰越金		368,646	368,646
歳入合計		172,894,563	2,448,290	175,342,853

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 議会費		753,709	△ 9,181	744,528
	1 議会費	753,709	△ 9,181	744,528
2 総務費		19,265,180	460,619	19,725,799
	1 総務管理費	8,268,220	110,540	8,378,760
	2 企画費	8,013,883	350,236	8,364,119
	7 監査委員費	76,542	△ 157	76,385
3 民生費		63,222,436	326,967	63,549,403
	1 社会福祉費	29,074,791	22,706	29,097,497
	2 児童福祉費	29,393,466	293,780	29,687,246
	4 市民生活費	392,732	10,481	403,213
4 衛生費		11,853,615	657,682	12,511,297
	1 保健衛生費	4,809,561	657,682	5,467,243
6 農林水産業費		4,612,656	52,475	4,665,131
	1 農業費	1,619,566	38,186	1,657,752
	2 農地費	2,309,498	1,600	2,311,098
	3 林業費	460,829	11,900	472,729
	4 水産業費	222,763	789	223,552
7 商工費		4,051,126	321,164	4,372,290
	1 商工費	4,051,126	321,164	4,372,290
8 土木費		21,683,365	468,214	22,151,579
	1 土木管理費	901,097	2,000	903,097
	2 道路橋りょう費	5,782,607	241,094	6,023,701
	3 河川水路費	806,958	23,100	830,058
	5 都市計画費	13,438,944	202,020	13,640,964
9 消防費		4,487,733	2,710	4,490,443
	1 消防費	4,487,733	2,710	4,490,443
10 教育費		20,917,663	90,240	21,007,903
	1 教育総務費	1,864,654	17,370	1,882,024
	2 小学校費	7,695,849	71,133	7,766,982
	4 幼稚園費	529,245	737	529,982
	5 社会教育費	2,641,304	1,000	2,642,304
11 災害復旧費		23,500	77,400	100,900
	1 農林水産施設災害復旧費	21,000	45,400	66,400

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
	2 公共土木施設災害復旧費	2,500	32,000	34,500
歳 出	合 計	172,894,563	2,448,290	175,342,853

第 2 表 債務負担行為補正

追 加

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
大沢野地域公共施設複合化事業費	自令和4年度至令和5年度	<p style="text-align: center;">36,888</p> 上記金額に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税による増減額を加算した額の範囲内
科学博物館プラネタリウム更新事業費	自令和3年度至令和4年度	<p style="text-align: center;">324,600</p>

第 3 表 地方債補正

変 更

(単位 千円)

起債の目的	限 度 額			起債の 方 法	利 率	償還の方法
	補正前の額	補 正 額	補正後の額			
総務管理費	328,900	64,600	393,500	普通貸借 又は 証券発行	% 5.0 以内 (ただし、利率 見直し方式で借 入れる資金につ いて、利率の見 直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率)	借入れ先の融通 条件による。た だし、市財政の 都合により据置 期間及び償還期 限を短縮し、も しくは繰上償還 又は借換えする ことができる。
企 画 費	2,423,600	288,500	2,712,100			
道路橋りょう費	1,379,700	100,600	1,480,300			
河川水路費	345,800	5,800	351,600			
都市計画費	2,095,500	87,700	2,183,200			
小 学 校 費	2,825,000	52,500	2,877,500			
農林水産施設 災害復旧費		18,000	18,000			

# 歳入歳出予算事項別明細書

## 1 歳 入

款13 分担金及び負担金 項 2 分担金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
1 災害復旧費 分担金		3,220	3,220	1農林水産施 設災害復旧 費分担金	3,220	1農地災害復旧事業費分担金 2,620 2農業用施設災害復旧事業費分担金 600
計		3,220	3,220			
合計	85,305	3,220	88,525			

款15 国庫支出金 項 1 国庫負担金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
2 衛生費負担 金	63,169	139,179	202,348	1保健衛生費 負担金	139,179	1保健事業費負担金 139,179
計	18 ,362,196	139,179	18 ,501,375			

款15 国庫支出金 項 2 国庫補助金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
2 民生費補助 金	1 359,721	301,208	1 660,929	1社会福祉費 補助金	7,428	1障害者総合支援事業費補助金 7,428
				2児童福祉費 補助金	293,780	1新型コロナウイルス感染症セーフテ ィネット強化交付金 293,780
3 衛生費補助 金	102,291	395,862	498,153	1保健衛生費 補助金	395,862	1保健事業費補助金 395,862
5 商工費補助 金	1,250	8,000	9,250	1商工費補助 金	8,000	1地方創生テレワーク交付金 8,000
6 土木費補助 金	2 187,499	204,439	2 391,938	1道路橋りよ う費補助金	128,189	1社会資本整備総合交付金・活力創出 基盤整備 41,899 2社会資本整備総合交付金・市街地整 備 37,400 3道路メンテナンス事業費補助金 48,890
				2河川水路費 補助金	10,000	1社会資本整備総合交付金・活力創出 基盤整備 6,500 2社会資本整備総合交付金・水の安全 ・安心基盤整備 3,500

款15 国庫支出金 項 2 国庫補助金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
				3都市計画費 補助金	66,250	1社会資本整備総合交付金・市街地整備 2社会資本整備総合交付金・地域住宅 支援
10 地方創生推 進交付金	171,252	3,500	174,752	1地方創生推 進交付金	3,500	1地方創生推進交付金
11 新型コロナ ウイルス感 染症対応地 方創生臨時 交付金	361,287	322,042	683,329	1新型コロナ ウイルス感 染症対応地 方創生臨時 交付金	322,042	1新型コロナウイルス感染症対応地方 創生臨時交付金
計	5 ,837,462	1 ,235,051	7 ,072,513			
合計	24 ,308,185	1 ,374,230	25 ,682,415			

款16 県支出金 項 2 県補助金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
4 農林水産業 費補助金	887,936	11,081	899,017	1農業費補助 金	11,081	1集落営農促進対策事業費補助金 2経営体育成支援事業費補助金
6 土木費補助 金	415,892	1,250	417,142	4都市計画費 補助金	1,250	1建築物の安全安心推進事業費補助金
8 教育費補助 金	19,416	500	19,916	4小学校費補 助金	500	1地域拠点活性化支援事業費補助金
9 災害復旧費 補助金		20,950	20,950	1農林水産施 設災害復旧 費補助金	20,950	1農地災害復旧事業費補助金 2農業用施設災害復旧事業費補助金
計	3 ,256,868	33,781	3 ,290,649			
合計	11 ,808,645	33,781	11 ,842,426			

款18 寄附金 項 1 寄附金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 総務費寄附 金	60,000	5,676	65,676	1徴税费寄附 金	5,676	1新型コロナウイルス感染症対策基金 費寄附金 5,676
3 民生費寄附 金		1,951	1,951	1社会福祉費 寄附金	1,951	1新型コロナウイルス感染症対策基金 費寄附金 1,351 2福祉奨学基金費寄附金 600
計	60,400	7,627	68,027			

款20 諸収入 項 6 雑入

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
3 雑入	1 ,435,602	43,086	1 ,478,688	3雑入	43,086	1コミュニティ助成事業費補助金 28,900 2その他の雑入 14,186
計	1 ,436,395	43,086	1 ,479,481			
合計	3 ,040,102	43,086	3 ,083,188			

款21 市債 項 1 市債

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1 総務債	2 ,752,500	353,100	3 ,105,600	1総務管理債	64,600	1体育施設整備事業債 56,500 2体育施設管理運営事業債 8,100
				2企画債	288,500	1官民連携推進事業債 288,500
6 土木債	3 ,992,700	194,100	4 ,186,800	2道路橋りよ う債	100,600	1道路橋りょう整備事業債 46,900 2消雪対策事業債 11,900 3道路維持補修事業債 1,500 4リフレッシュ事業債 3,600 5街路樹管理事業債 900 6橋りょう維持補修事業債 35,800
				3河川水路債	5,800	1河川水路整備事業債 5,800
				5都市計画債	87,700	1公園施設整備事業債 87,700
8 教育債	7 ,454,100	52,500	7 ,506,600	2小学校債	52,500	1小学校施設整備事業債 52,500



款21 市債 項 1 市債

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
10 災害復旧債		18,000	18,000	1農林水産施設災害復旧債	18,000	1農地災害復旧事業債 17,100 2農業用施設災害復旧事業債 900
計	28 ,484,200	617,700	29 ,101,900			

款22 繰越金 項 1 繰越金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
1 繰越金		368,646	368,646	1前年度繰越金	368,646	1前年度繰越金 368,646
計		368,646	368,646			

## 2 歳 出

### 款 1 議会費 項 1 議会費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 議会費	753,709	△ 9,181	744,528		△ 9,181	3職員手当等	△ 13,635	1議会運営費 13,635 2新型コロナウイルス 感染症対策基金 費 4,454
						24積立金	4,454	
計	753,709	△ 9,181	744,528		△ 9,181			

### 款 2 総務費 項 1 総務管理費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 一般管理費	3 ,993,267	△ 2,810	3 ,990,457		△ 2,810	3職員手当等	△ 2,600	1総務一般管理費 △ 2,810
						4共済費	△ 210	
8 地域振興費	2 ,128,732	26,600	2 ,155,332	国 9,000 他 16,900	700	10需用費	700	1行政サービスセン ター費 700
						12委託料	9,000	2地区センター費 2,500 3八尾ふらっと館管 理運営費 6,500
						18負担金補助 及び交付金	16,900	4自治組織関係費 16,900
14 スポーツ施 設費	1 ,186,328	86,750	1 ,273,078	債 64,600 他 14,186	7,964	12委託料	49,750	1体育施設管理運営 費 9,750
						14工事請負費	37,000	2体育施設整備事業 費 77,000
計	8 ,268,220	110,540	8 ,378,760	国 9,000 債 64,600 他 31,086	5,854			

### 款 2 総務費 項 2 企画費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 企画調査費	1 ,073,137	335,112	1 ,408,249	国 3,500 債 288,500	43,112	7報償費	186	1企画事務費 14,500 2官民連携推進事業 費 320,612
						8旅費	492	
						10需用費	100	

款 2 総務費 項 2 企画費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
						12委託料	334,334	
3 文化振興費	4 ,445,027	1,750	4 ,446,777		1,750	10需用費	200	1文化振興事業費 1,750
						12委託料	1,500	
						24積立金	50	
5 情報管理費	1 ,006,313	13,374	1 ,019,687		13,374	13使用料及び 賃借料	13,374	1情報管理事務費 13,374
計	8 ,013,883	350,236	8 ,364,119	国 債 288,500	3,500 58,236			

款 2 総務費 項 7 監査委員費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 監査委員費	76,542	△ 157	76,385		△ 157	3職員手当等	△ 133	1監査委員事務費 △ 157
						4共済費	△ 24	
計	76,542	△ 157	76,385		△ 157			
合計	19 ,265,180	460,619	19 ,725,799	国 債 353,100 他 31,086	12,500 63,933			

款 3 民生費 項 1 社会福祉費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 社会福祉総 務費	1 ,732,824	11,563	1 ,744,387	他 7,627	3,936	24積立金	11,563	1新型コロナウイルス 感染症対策基金 費 10,863 2福祉奨学基金費 700
2 障害者福祉 費	9 ,957,781	11,143	9 ,968,924	国 11,143		18負担金補助 及び交付金	11,143	1障害者福祉事務費 ・心身障害者福祉 推進事業費 11,143

款 3 民生費 項 1 社会福祉費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
計	29 ,074,791	22,706	29 ,097,497	国 11,143 他 7,627	3,936			

款 3 民生費 項 2 児童福祉費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
3 母子福祉費	2 ,850,875	293,780	3 ,144,655	国 293,780		3職員手当等 10需用費 11役務費 12委託料 18負担金補助 及び交付金	1,986 966 1,828 4,000 285,000	1子育て世帯生活支 援特別給付金支給 事業費 293,780
計	29 ,393,466	293,780	29 ,687,246	国 293,780				

款 3 民生費 項 4 市民生活費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
4 交通安全対 策費	95,406	10,481	105,887		10,481	10需用費 11役務費 18負担金補助 及び交付金	1,133 1,345 8,003	1自転車利用環境整 備事業費 10,481
計	392,732	10,481	403,213		10,481			
合計	63 ,222,436	326,967	63 ,549,403	国 304,923 他 7,627	14,417			

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
5 予防費	1 ,318,852	657,682	1 ,976,534	国 535,641	122,041	1報酬	5,209	1感染症事業費 657,682

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
						3職員手当等	13,120	
						4共済費	517	
						7報償費	20,000	
						8旅費	172	
						10需用費	86,400	
						11役務費	21,080	
						12委託料	416,026	
						13使用料及び 賃借料	9,010	
						17備品購入費	3,000	
						19扶助費	83,148	
計	4 ,809,561	657,682	5 ,467,243	国 535,641	122,041			
合計	11 ,853,615	657,682	12 ,511,297	国 535,641	122,041			

款 6 農林水産業費 項 1 農業費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
3 農業振興費	632,230	31,386	663,616	国 8,000	12,305	12委託料	18,000	1集落営農促進対策 事業費 6,914
				県 11,081		18負担金補助 及び交付金	13,386	2自然活用村管理運 営費 10,000
								3農林水産物プロモ ーション推進事業 費 8,000
								4経営体育成支援事 業費 6,472
6 山村振興費	330,804	6,800	337,604	国 6,800		12委託料	6,800	1山村振興対策事業 費 6,800

款 6 農林水産業費 項 1 農業費 (単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
計	1 , 619, 566	38, 186	1 , 657, 752	国 14, 800	12, 305			
				県 11, 081				

款 6 農林水産業費 項 2 農地費 (単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 土地改良費	1 , 137, 325	1, 600	1 , 138, 925		1, 600	18負担金補助 及び交付金	1, 600	1小規模土地改良事 業費補助金 1, 600
計	2 , 309, 498	1, 600	2 , 311, 098		1, 600			

款 6 農林水産業費 項 3 林業費 (単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 林業振興費	335, 998	11, 900	347, 898		11, 900	10需用費	5, 900	1林業振興対策事業 費 1, 900
						12委託料	6, 000	2林道事業費 10, 000
計	460, 829	11, 900	472, 729		11, 900			

款 6 農林水産業費 項 4 水産業費 (単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 水産業振興 費	18, 174	789	18, 963		789	18負担金補助 及び交付金	789	1沿岸漁業振興対策 事業費 789
計	222, 763	789	223, 552		789			
合計	4 , 612, 656	52, 475	4 , 665, 131	国 14, 800	26, 594			
				県 11, 081				

款 7 商工費 項 1 商工費 (単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 商工総務費	436, 313	720	437, 033		720	18負担金補助 及び交付金	720	1商工一般管理事務 費 720

款 7 商工費 項 1 商工費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 商業振興費	113,990	242,251	356,241	国 241,451	800	10需用費	251	1商店街等活性化推 進費 242,251
						12委託料	230,000	
						18負担金補助 及び交付金	12,000	
8 観光振興費	1,384,917	70,120	1,455,037	国 47,320	22,800	10需用費	800	1観光客誘致宣伝費 47,320 2観光施設費 22,800
						12委託料	54,320	
						17備品購入費	15,000	
11 牛岳温泉ス キー場費	45,277	8,073	53,350		8,073	27繰出金	8,073	1牛岳温泉スキー場 事業特別会計繰出 金 8,073
計	4,051,126	321,164	4,372,290	国 288,771	32,393			

款 8 土木費 項 1 土木管理費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 土木総務費	901,097	2,000	903,097	他 2,000		18負担金補助 及び交付金	2,000	1防災事務費 2,000
計	901,097	2,000	903,097	他 2,000				

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 道路維持費	3,043,396	46,908	3,090,304	国 債 26,944 17,900	2,064	12委託料	5,800	1道路維持補修事業 費 3,800 2雪対策事業費 33,000 3リフレッシュ事業 費 8,108 4街路樹管理費 2,000
						14工事請負費	41,108	
3 道路新設改 良費	1,323,129	109,090	1,432,219	国 債 54,445 46,900	7,745	12委託料	4,800	1市道整備事業費 104,290 2道路計画事業費 4,800
						14工事請負費	105,990	

款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
						16公有財産購 入費	△ 1,700	
4 橋りょう維 持費	1 ,257,569	85,096	1 ,342,665	国 46,800 債 35,800	2,496	12委託料	6,640	1橋りょう維持補修 事業費 85,096
						14工事請負費	78,456	
計	5 ,782,607	241,094	6 ,023,701	国 128,189 債 100,600	12,305			

款 8 土木費 項 3 河川水路費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
3 河川水路新 設改良費	701,915	23,100	725,015	国 10,000 債 5,800	7,300	10需用費	2,500	1浸水対策事業費 23,100
						12委託料	7,600	
						14工事請負費	13,000	
計	806,958	23,100	830,058	国 10,000 債 5,800	7,300			

款 8 土木費 項 5 都市計画費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
4 公園費	2 ,322,002	165,864	2 ,487,866	国 63,750 債 87,700	14,414	12委託料	4,400	1公園管理費 4,400 2公園整備事業費 161,464
						14工事請負費	60,000	
						16公有財産購 入費	101,464	
5 建築指導費	25,752	5,000	30,752	国 2,500 県 1,250	1,250	18負担金補助 及び交付金	5,000	1建築物の安全安心 推進事業費 5,000
6 都市再生費	1 ,439,394	8,000	1 ,447,394		8,000	12委託料	8,000	1中心市街地活性化 事業費 8,000



款 8 土木費 項 5 都市計画費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
7 公共交通対 策費	1 ,485,683	23,156	1 ,508,839	国 13,156 他 10,000		11 役務費	120	1生活交通対策事業 費 23,156
						17 備品購入費	23,000	
						26 公課費	36	
計	13 ,438,944	202,020	13 ,640,964	国 79,406 県 1,250 債 87,700 他 10,000	23,664			
合計	21 ,683,365	468,214	22 ,151,579	国 217,595 県 1,250 債 194,100 他 12,000	43,269			

款 9 消防費 項 1 消防費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 常備消防費	3 ,797,012	2,710	3 ,799,722		2,710	12 委託料	2,710	1 消防活動費 2,710
計	4 ,487,733	2,710	4 ,490,443		2,710			

款10 教育費 項 1 教育総務費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
2 事務局費	1 ,244,804	△ 186	1 ,244,618		△ 186	3 職員手当等	△ 177	1事務局一般管理費 △ 186
						4 共済費	△ 9	
4 教育指導費	383,834	17,556	401,390		17,556	12 委託料	17,556	1外国語指導助手配 置事業費 17,556
計	1 ,864,654	17,370	1 ,882,024		17,370			

款10 教育費 項 2 小学校費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 学校管理費	3 , 492, 284	550	3 , 492, 834	県 500	50	10需用費	72	1統合校の新設事業 費 550
						11役務費	239	
						17備品購入費	189	
						18負担金補助 及び交付金	50	
3 学校建設費	3 , 898, 320	70, 583	3 , 968, 903	債 52, 500	18, 083	12委託料	70, 000	1学校施設整備事業 費 70, 583
						18負担金補助 及び交付金	583	
計	7 , 695, 849	71, 133	7 , 766, 982	県 債 500 52, 500	18, 133			

款10 教育費 項 4 幼稚園費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 幼稚園費	529, 245	737	529, 982		737	12委託料	737	1施設整備事業費 737
計	529, 245	737	529, 982		737			

款10 教育費 項 5 社会教育費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
4 郷土博物館 費	102, 881	1, 000	103, 881		1, 000	10需用費	24	1展示普及事業費 1, 000
						12委託料	976	
計	2 , 641, 304	1, 000	2 , 642, 304		1, 000			
合計	20 , 917, 663	90, 240	21 , 007, 903	県 債 500 52, 500	37, 240			

款11 災害復旧費 項 1 農林水産施設災害復旧費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明	
				特定財源	一般財源	区分	金額		
1 農業用施設 災害復旧費	18,000	45,400	63,400	県	3,230	10需用費	3,600	1農地災害復旧事業 費 2農業用施設災害復 旧事業費	40,400 5,000
				債			18,000		
				他			3,220		
						14工事請負費	41,000		
計	21,000	45,400	66,400	県 債 他 20,950 18,000 3,220	3,230				

款11 災害復旧費 項 2 公共土木施設災害復旧費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明	
				特定財源	一般財源	区分	金額		
1 道路橋りよ う災害復旧 費	2,500	32,000	34,500		32,000	14工事請負費	32,000	1道路橋りよう災害 復旧事業費	32,000
計	2,500	32,000	34,500		32,000				
合計	23,500	77,400	100,900	県 債 他 20,950 18,000 3,220	35,230				

# 給 与 費 明 細 書

## 1 特 別 職

区 分	職員数 (人)	給 与 費						共済費 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	期末手当 (千円) 〔年間支給率 (月分)〕	地域手当 (千円)	その他 の手当 (千円)	計 (千円)				
補 正 後	長 等	3		34,332	11,480 (3.35)		134	45,946	6,924	52,870	通勤手当 134
	議 員	38	274,600		95,854 (3.35)			370,454	87,092	457,546	
	その他の 特別職	85	37,756	24,300	9,346 (3.35)		328	71,730	6,370	78,100	通勤手当 328
	計	126	312,356	58,632	116,680		462	488,130	100,386	588,516	通勤手当 462
補 正 前	長 等	3		34,332	13,898 (3.35)		134	48,364	7,124	55,488	通勤手当 134
	議 員	38	274,600		109,489 (3.35)			384,089	87,092	471,181	
	その他の 特別職	85	37,756	24,300	9,838 (3.35)		328	72,222	6,413	78,635	通勤手当 328
	計	126	312,356	58,632	133,225		462	504,675	100,629	605,304	通勤手当 462
比 較	長 等				△ 2,418			△ 2,418	△ 200	△ 2,618	
	議 員				△ 13,635			△ 13,635		△ 13,635	
	その他の 特別職				△ 492			△ 492	△ 43	△ 535	
	計				△ 16,545			△ 16,545	△ 243	△ 16,788	

2 一 般 職 (会計年度任用職員以外の職員)

(1) 総 括

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	(55) 3,076		11,229,156	8,080,570	19,309,726	3,599,097	22,908,823	
補 正 前	(55) 3,076		11,229,156	8,065,464	19,294,620	3,599,097	22,893,717	
比 較				15,106	15,106		15,106	

※ ( ) 内は、短時間勤務職員数で外数

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	超 過 勤 務 手 当 (千円)
	補 正 後	894,244
	補 正 前	879,138
	比 較	15,106

(2) 職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明 (千円)	備 考
職 員 手 当	15,106	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費の増分	1,986	超過勤務手当 1,986
		感染症事業費の増分	13,120	超過勤務手当 13,120

3 一 般 職 (会計年度任用職員)

(1) 総 括

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				共済費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	(1,665)	2,481,105		513,608	2,994,713	449,562	3,444,275	
補 正 前	(1,661)	2,478,000		513,608	2,991,608	449,045	3,440,653	
比 較	(4)	3,105			3,105	517	3,622	

※ ( ) 内は、第1号会計年度任用職員数で外数

(2) 報酬の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明 (千円)	備 考
報 酬	3,105	感染症事業費の増分	3,105	報酬 3,105

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書の補正

当該年度提出に係る分（追加）

（単位 千円）

事 項	限度額	2年度末までの 支出（見込）額		3年度以降の 支出予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	特定財源	一般財源
大沢野地域公共施設複合化事業費 （令和3年度分）	36,888 上記金額に金利変動及び物価変動による増減額並びに消費税及び地方消費税による増減額を加算した額の範囲内			令和4年度 ～ 令和5年度	36,888	債 33,100	3,788
科学博物館プラネタリウム更新事業費 （令和3年度分）	324,600			令和3年度 ～ 令和4年度	324,600	債 243,400	81,200

地方債の前前年度末及び前年度末における現在高並びに  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書の補正

(単位 千円)

区 分	元年度末 現在高	2年度末 現在高	3年度中増減見込み				3年度末現在高見込額		
			3年度中起債見込額			3年度中 元金償還 見込額	補正前 の額	補正額	補正後 の額
			補正前 の額	補正額	補正後 の額				
1 普通債	143,794,229	144,506,669	18,484,200	(4,832,400)	(4,832,400)	12,748,526	150,242,343	(4,832,400)	155,674,443
(1)土 木	65,440,924	63,693,182	3,920,200	(2,950,700)	(2,950,700)	6,421,722	61,191,660	(2,950,700)	64,336,460
(2)農林水産	5,099,952	5,134,533		(208,000)	(208,000)		5,138,608	(208,000)	5,346,608
(3)教 育	43,662,353	45,345,823	7,454,100	(1,594,600)	(1,594,600)	3,290,565	49,509,358	(1,594,600)	51,156,458
(4)公営住宅	4,340,464	4,330,334	72,500			72,500	3,405,054		3,997,780
(5)消 防	4,736,968	5,287,816	238,000			238,000	5,027,399		5,027,399
(6)衛 生	2,916,255	2,707,210	2,916,000			2,275,273	5,347,937		5,347,937
(7)民 生	7,719,396	8,420,509	642,600			642,600	8,527,562		8,535,547
(8)そ の 他	9,877,917	9,587,262	2,757,700	(79,100)	(79,100)	3,850,908	11,494,054	(79,100)	11,926,254
2 災害復旧債	99,022	92,215		(32,500)	(32,500)			(32,500)	
(1)土 木	33,609	30,032		(5,900)	(5,900)	4,979	25,053	(5,900)	30,953
(2)農林水産	65,413	62,183		(26,600)	(26,600)	7,468	54,715	(26,600)	99,315
3 そ の 他	90,238,960	88,797,479	10,000,000			7,213,945	91,583,534		91,583,534
(1)住 民 税 等 減 税 補 填 債	1,360,566	996,055				308,684	687,371		687,371
(2)臨 時 財 政 対 策 債	80,758,684	80,273,655	10,000,000			6,177,584	84,096,071		84,096,071
(3)減 収 補 填 債	3,356,565	3,580,090				425,061	3,155,029		3,155,029
(4)退 職 手 当 債	4,328,295	3,947,679				302,616	3,645,063		3,645,063
(5)第 三 セ ク タ ー 等 改 革 推 進 債	434,850								
合 計	234,132,211	233,396,363	28,484,200	(4,864,900)	(4,864,900)	19,974,918	241,905,645	(4,864,900)	247,388,245

注 ( ) 外書きは、令和2年度繰越に係る分





# 企業団地造成事業特別会計



議案第 1 3 7 号

令和 3 年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算（第 1 号）  
令和 3 年度富山市の企業団地造成事業特別会計補正予算（第 1 号）  
は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 1, 9 6 7, 9 4 9  
千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 2, 1 9 9,  
3 1 2 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに  
補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」に  
よる。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 財産収入		89,577	1,897,253	1,986,830
	2 財産売却収入		1,897,253	1,897,253
4 諸収入			70,696	70,696
	1 雑入		70,696	70,696
歳入合計		231,363	1,967,949	2,199,312

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 公債費		121,636	1,967,949	2,089,585
	1 公債費	121,636	1,967,949	2,089,585
歳 出	合 計	231,363	1,967,949	2,199,312

歳入歳出予算事項別明細書

1 歳 入

款 1 財産収入 項 2 財産売却収入

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
1 不動産売却 収入		1 , 897, 253	1 , 897, 253	1 土地売却収 入	1 , 897, 253	1 土地売却収入 , 897, 253
計		1 , 897, 253	1 , 897, 253			
合計	89, 577	1 , 897, 253	1 , 986, 830			

款 4 諸収入 項 1 雑入

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
1 雑入		70, 696	70, 696	1雑入	70, 696	1雑入 70, 696
計		70, 696	70, 696			

## 2 歳 出

款 2 公債費 項 1 公債費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 元金	101,049	1,967,949	2,068,998	他 1,967,949		22償還金 利息及び 割引料	1,967,949	1 1長期債 償還元金 ,967,949
計	121,636	1,967,949	2,089,585	他 1,967,949				



地方債の前前年度末及び前年度末における現在高並びに  
当該年度末における現在高の見込みに関する調書の補正

(単位 千円)

区 分	元年度末 現在高	2年度末 現在高	3年度中増減見込み						3年度末現在高見込額			
			3年度中起債見込額			3年度中元金償還見込額			補正前 の額	補正額	補正後 の額	
			補正前 の額	補正額	補正後 の額	補正前 の額	補正額	補正後 の額				
企業団地造成 事業債	5, 488,665	6, 163,253	20,100	(311,400)	(311,400)	20,100	101,049	1, 967,949	2, 068,998	6, 082,304	(311,400) △1, 967,949	4, 425,755

注 ( ) 外書きは、令和2年度繰越に係る分

# 牛岳温泉スキー場事業特別会計



議案第138号

令和3年度富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計補正予算（第1号）

令和3年度富山市の牛岳温泉スキー場事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,073千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ143,896千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

第1表 歳入歳出予算補正  
歳入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 繰入金		45,277	8,073	53,350
	1 一般会計繰入金	45,277	8,073	53,350
歳入合計		135,823	8,073	143,896

## 歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 スキー場事業費		102,654	8,073	110,727
	1 スキー場事業費	102,654	8,073	110,727
歳 出	合 計	135,823	8,073	143,896

## 歳入歳出予算事項別明細書

### 1 歳 入

款 2 繰入金 項 1 一般会計繰入金

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	節		説 明
				区分	金額	
1 一般会計繰 入金	45,277	8,073	53,350	1一般会計繰 入金	8,073	1一般会計繰入金 8,073
計	45,277	8,073	53,350			

## 2 歳 出

款 1 スキー場事業費 項 1 スキー場事業費

(単位 千円)

目	補正前 の額	補正額	計	補正額の財源内訳		節		説 明
				特定財源	一般財源	区分	金額	
1 管理運営費	101,608	8,073	109,681	他 8,073		21補償、補填 及び賠償金	282	1管理運営費 8,073
						26公課費	7,791	
計	102,654	8,073	110,727	他 8,073				



議案第 1 3 9 号

富山市市税条例の一部を改正する条例制定の件  
富山市市税条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市市税条例の一部を改正する条例

富山市市税条例（平成 1 7 年富山市条例第 1 0 3 号）の一部を次のように改正する。

第 1 6 条第 2 項中「及び扶養親族」の次に「（年齢 1 6 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。）」を加える。

第 2 9 条の 3 第 1 項中「控除対象扶養親族を除く」を「年齢 1 6 歳未満の者に限る」に改める。

附則第 1 2 条第 1 項中「及び扶養親族」の次に「（年齢 1 6 歳未満の者及び控除対象扶養親族に限る。以下この項において同じ。）」を加える。

附則第 1 3 条中「令和 4 年度」を「令和 9 年度」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和 4 年 1 月 1 日から施行する。ただし、第 1 6 条第 2 項及び第 2 9 条の 3 第 1 項の改正規定並びに附則第 1 2 条第 1 項の改正規定並びに次項の規定は、令和 6 年 1 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 改正後の富山市市税条例第 1 6 条第 2 項及び第 2 9 条の 3 第 1 項並びに附則第 1 2 条第 1 項の規定は、令和 6 年度以後の年度分の個人の市民税について適用し、令和 5 年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

議案第 1 4 0 号

富山市公民館条例の一部を改正する条例制定の件  
富山市公民館条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市公民館条例の一部を改正する条例  
富山市公民館条例（平成 1 7 年富山市条例第 2 5 8 号）の一部を次のように改正する。

別表第 1 富山市立長岡公民館の項中「長岡 9 3 9 7 番地 1」を「長岡 9 5 2 2 番地 3」に改める。

附 則

この条例は、令和 3 年 9 月 1 日から施行する。

議案第 1 4 1 号

富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 3 6 号）の一部を次のように改正する。

第 8 条の次に次の 2 条を加える。

（就業環境の整備）

第 8 条の 2 救護施設等は、利用者に対し、適切な処遇を行う観点から、職場において行われる性的な言動又は優越的な関係を背景とした言動であって業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより職員の就業環境が害されることを防止するための方針の明確化等の必要な措置を講じなければならない。

（業務継続計画の策定等）

第 8 条の 3 救護施設等は、感染症又は非常災害の発生時において、利用者に対する処遇を継続的に行い、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（以下「業務継続計画」という。）を策定し、当該業務継続計画に従い必要な措置を講じなければならない。

2 救護施設等は、職員に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施しなければならない。

3 救護施設等は、定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行うものとする。

第 9 条に次の 1 項を加える。

4 救護施設等は、前項に規定する訓練の実施に当たって、地域住民の参加が得られるよう連携に努めなければならない。

第18条第3項中「感染症」の次に「又は食中毒」を加え、「必要な措置を講ずるよう努め」を「規則で定める措置を講じ」に改める。

#### 附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和3年8月1日から施行する。

(業務継続計画の策定等に係る経過措置)

2 この条例の施行の日（次項において「施行日」という。）から令和6年3月31日までの間、改正後の富山市保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例（次項において「新条例」という。）第8条の3の規定の適用については、同条中「講じなければ」とあるのは「講ずるよう努めなければ」と、「実施しなければ」とあるのは「実施するよう努めなければ」と、「行うものとする」とあるのは「行うよう努めるものとする」とする。

(感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための措置に係る経過措置)

3 施行日から令和6年3月31日までの間、新条例第18条第3項（新条例第26条、第32条（新条例第40条において準用する場合を含む。）及び第38条において準用する場合を含む。）の規定の適用については、同項中「講じなければ」とあるのは、「講ずるよう努めなければ」とする。

議案第 1 4 2 号

富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件  
富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例  
富山市指定障害福祉サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 3 7 号）の一部を次のように改正する。

第 2 1 1 条の見出しを「（電磁的記録等）」に改め、同条を同条第 3 項とし、同条に第 1 項及び第 2 項として次の 2 項を加える。

指定障害福祉サービス事業者及びその従業者は、作成、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（第 1 1 条第 1 項（第 4 4 条第 1 項及び第 2 項、第 4 4 条の 4、第 4 9 条第 1 項及び第 2 項、第 9 5 条、第 9 5 条の 5、第 1 2 3 条、第 1 4 9 条、第 1 4 9 条の 4、第 1 5 9 条、第 1 5 9 条の 4、第 1 7 2 条、第 1 8 5 条、第 1 9 0 条、第 1 9 4 条、第 1 9 4 条の 1 2、第 1 9 4 条の 2 0 並びに第 2 1 0 条第 1 項において準用する場合を含む。）、第 1 5 条（第 4 4 条第 1 項及び第 2 項、第 4 4 条の 4、第 4 9 条第 1 項及び第 2 項、第 7 8 条、第 9 5 条、第 9 5 条の 5、第 1 1 0 条、第 1 1 0 条の 4、第 1 2 3 条、第 1 4 9 条、第 1 4 9 条の 4、第 1 5 9 条、第 1 5 9 条の

4、第172条、第185条、第190条、第194条、第194条の12、第194条の20、第201条、第201条の11、第201条の22並びに第210条第1項において準用する場合を含む。）、第54条第1項、第104条第1項（第110条の4において準用する場合を含む。）、第198条の3第1項（第201条の11及び第201条の22において準用する場合を含む。）及び次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

- 2 指定障害福祉サービス事業者及びその従業者は、交付、説明、同意、締結その他これらに類するもの（以下「交付等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該交付等の相手方の承諾を得て、当該交付等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害の特性に応じた適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他人の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

#### 附 則

この条例は、令和3年7月1日から施行する。

議案第 1 4 3 号

富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

富山市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 3 8 号）の一部を次のように改正する。

第 6 1 条の見出しを「（電磁的記録等）」に改め、同条を同条第 3 項とし、同条に第 1 項及び第 2 項として次の 2 項を加える。

指定障害者支援施設及びその従業者は、作成、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（第 1 1 条第 1 項、第 1 5 条及び次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 指定障害者支援施設及びその従業者は、交付、説明、同意、締結その他これらに類するもの（以下「交付等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うことと

されているものについては、当該交付等の相手方の承諾を得て、当該交付等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害の特性に応じた適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。



議案第144号

富山市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井 裕久

富山市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

富山市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成24年富山市条例第39号）の一部を次のように改正する。

第90条の見出しを「（電磁的記録等）」に改め、同条を同条第3項とし、同条に第1項及び第2項として次の2項を加える。

障害福祉サービス事業者及びその職員は、作成、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 障害福祉サービス事業者及びその職員は、交付、説明、同意、締結その他これらに類するもの（以下「交付等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該交付等の相手方の承諾を得て、当該交付等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害

の特性に応じた適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 1 4 5 号

富山市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

富山市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 4 0 号）の一部を次のように改正する。  
第 2 0 条を第 2 1 条とし、第 1 9 条の次に次の 1 条を加える。

（電磁的記録等）

第 2 0 条 地域活動支援センター及びその職員は、記録、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 地域活動支援センター及びその職員は、説明、同意その他これらに類するもの（以下「説明等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該説明等の相手方の承諾を得て、当該説明等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害の特性に応じた

適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 1 4 6 号

富山市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

富山市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 4 1 号）の一部を次のように改正する。

第 1 8 条を第 1 9 条とし、第 1 7 条の次に次の 1 条を加える。

（電磁的記録等）

第 1 8 条 福祉ホーム及びその職員は、記録、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 福祉ホーム及びその職員は、説明、同意その他これらに類するもの（以下「説明等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該説明等の相手方の承諾を得て、当該説明等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害の特性に応じた適切な配慮

をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の他人の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 1 4 7 号

富山市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

富山市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成 2 4 年富山市条例第 4 2 号）の一部を次のように改正する。

第 4 7 条の見出しを「（電磁的記録等）」に改め、同条を同条第 3 項とし、同条に第 1 項及び第 2 項として次の 2 項を加える。

障害者支援施設及びその職員は、作成、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 障害者支援施設及びその職員は、交付、説明、同意、締結その他これらに類するもの（以下「交付等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該交付等の相手方の承諾を得て、当該交付等の相手方が利用者である場合には当該利用者に係る障害の特性に

応じた適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他人の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

附 則

この条例は、令和３年７月１日から施行する。



議案第 1 4 8 号

富山市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件

富山市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

富山市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例（令和元年富山市条例第 3 号）の一部を次のように改正する。

第 1 0 7 条の見出しを「（電磁的記録等）」に改め、同条を同条第 3 項とし、同条に第 1 項及び第 2 項として次の 2 項を加える。

指定障害児通所支援事業者等及びその従業者は、作成、保存その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行うこととされているもの（第 1 4 条第 1 項（第 6 0 条、第 6 4 条、第 7 8 条、第 8 5 条、第 8 6 条、第 9 0 条、第 9 8 条及び第 1 0 3 条において準用する場合を含む。）、第 1 8 条（第 6 0 条、第 6 4 条、第 7 8 条、第 8 5 条、第 8 6 条、第 9 0 条、第 9 8 条及び第 1 0 3 条において準用する場合を含む。）及び次項に規定するものを除く。）については、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことができる。

2 指定障害児通所支援事業者等及びその従業者は、交付、説明、同意その他これらに類するもの（以下「交付等」という。）のうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面で行うこととされているものについては、当該交付等の相手方の承諾を得て、当該交付等の相手方が障害児又は通所給付決定保護者である場合には当該障害児又は当該通所給付決定保護者に係る障害児の障害の特性に応じた適切な配慮をしつつ、書面に代えて、電磁的方法（電子的方法、磁気的方法その他の知覚によって認識することができない方法をいう。）によることができる。

#### 附 則

この条例は、令和3年7月1日から施行する。

議案第 1 4 9 号

富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例  
の一部を改正する条例制定の件

富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一  
部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例  
の一部を改正する条例

富山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例（平  
成 2 4 年富山市条例第 4 3 号）の一部を次のように改正する。

目次中「第 4 1 条」を「第 4 1 条・第 4 2 条」に改める。

第 4 1 条を第 4 2 条とし、第 5 章中同条の前に次の 1 条を加える。

（電磁的記録）

第 4 1 条 児童福祉施設及びその職員は、記録、作成その他これらに  
類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定にお  
いて書面（書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その  
他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載  
された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。）で行  
うこととされているものについては、書面に代えて、当該書面に係  
る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては  
認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機  
による情報処理の用に供されるものをいう。）により行うことがで  
きる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 150 号

富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める  
条例の一部を改正する条例制定の件

富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例  
の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 10 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める  
条例の一部を改正する条例

富山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例  
(平成 26 年富山市条例第 47 号)の一部を次のように改正する。

目次中「第 50 条」を「第 50 条・第 51 条」に改める。

第 50 条を第 51 条とし、第 6 章中同条の前に次の 1 条を加える。

(電磁的記録)

第 50 条 家庭的保育事業者等及びその職員は、記録、作成その他これらに類するもののうち、この条例又はこの条例に基づく規則の規定において書面(書面、書類、文書、謄本、抄本、正本、副本、複本その他文字、図形等人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物をいう。以下この条において同じ。)で行うこととされているものについては、書面に代えて、当該書面に係る電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。)により行うことができる。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 1 5 1 号

富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件  
富山市手数料条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市手数料条例の一部を改正する条例

富山市手数料条例（平成 1 7 年富山市条例第 1 0 6 号）の一部を次のように改正する。

別表 2 標準事務以外の事務に係る手数料の表中 5 2 の項を削り、5 3 の項を 5 2 の項とし、5 4 の項から 5 8 の項までを 1 項ずつ繰り上げ、5 8 の 2 の項を 5 8 の項とする。

附 則

この条例は、令和 3 年 9 月 1 日から施行する。

議案第 1 5 2 号

富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件

富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 3 年 6 月 1 0 日 提出

富山市長 藤 井 裕 久

富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
富山市病院事業の設置等に関する条例（平成 1 7 年富山市条例第 1  
6 7 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 2 項の表富山市立富山市民病院の項中「腫瘍内科」の次に  
「、感染症内科」を加える。

附 則

この条例は、令和 3 年 7 月 1 日から施行する。

議案第 1 5 3 号

工事請負契約締結の件

(仮称) 婦中熊野・宮川保育所移転改築主体工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 5 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 契約の目的 (仮称) 婦中熊野・宮川保育所移転改築主体工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 7 1 5 , 0 0 0 , 0 0 0 円
- 4 契約の相手方 スター総合建設・前田建設・大沢野土建工業（仮称）婦中熊野・宮川保育所移転改築主体工事共同企業体  
代表者  
富山市桜木町 1 番 1 1 号  
スター総合建設株式会社  
代表取締役社長 大矢 晴夫

議案第 1 5 4 号

工事請負契約締結の件

(仮称)水橋会館新築主体工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第5号の規定により、市議会の議決を求める。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

記

- 1 契約の目的 (仮称)水橋会館新築主体工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 610,500,000円
- 4 契約の相手方 林建設・三由建設・北新建工(仮称)水橋会館新築主体工事共同企業体  
代表者  
富山市二口町二丁目6番12号  
林建設株式会社  
代表取締役 林 茂



議案第 1 5 5 号

工事請負契約締結の件

富山駅北口駅前広場整備（その5）工事について、次のとおり請負契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、市議会の議決を求める。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井 裕久

記

- 1 契約の目的 富山駅北口駅前広場整備（その5）工事
- 2 契約の方法 一般競争入札
- 3 契約の金額 525,800,000円
- 4 契約の相手方 日本海建興・角地建設・篠川組富山駅北口駅前広場整備（その5）工事共同企業体  
代表者  
富山市牛島町24番6号  
日本海建興株式会社  
代表取締役 灰谷 久登

議案第 1 5 6 号

特定事業契約締結の件

大山地域公共施設複合化事業について、次のとおり特定事業契約を締結するため、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成 1 1 年法律第 1 1 7 号）第 1 2 条の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 契約の目的 大山地域公共施設複合化事業
- 2 契約の方法 随意契約
- 3 契約の金額 2, 3 3 3, 6 3 6, 7 4 6 円に事業契約約款に定める方法による金利変更及び物価変動による増減額並びに当該額に係る消費税及び地方消費税相当額による増減額を加算した額
- 4 契約の期間 市議会の議決日から令和 2 0 年 3 月 3 1 日
- 5 契約の相手方 富山市桜木町 1 番 1 1 号  
株式会社大山ファースト  
代表取締役 阪口 憲一

議案第 1 5 7 号

工事請負変更契約締結の件

令和 2 年 3 月 1 3 日定例会市議会において議決を得た和合中学校校舎  
改築主体工事について、次のとおり変更契約を締結するため、地方自  
治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 5 号の規定により、  
市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 契 約 の 金 額

変 更 前 7 9 3 , 1 0 0 , 0 0 0 円

変 更 後 8 0 9 , 6 8 8 , 0 0 0 円

議案第 1 5 8 号

工事請負変更契約締結の件

令和 2 年 9 月 2 8 日定例市議会において議決を得た民俗民芸村周辺  
法面保護（その 2）工事について、次のとおり変更契約を締結するた  
め、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 5 号の  
規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 契 約 の 金 額

変 更 前 2 2 0 , 8 8 0 , 0 0 0 円

変 更 後 2 8 9 , 6 0 2 , 0 0 0 円

議案第 159 号

土地処分の件

呉羽南部企業団地分譲地として、次のとおり土地を処分するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 10 日提出

富山市長 藤井 裕久

記

- 1 場 所 富山市北押川 29 番 1
- 2 面 積 11,351.73 m<sup>2</sup>
- 3 売 払 価 格 292,874,634 円
- 4 契約の相手方 富山市金屋 555 番地  
富山県生活協同組合  
代表理事 松浦 均

議案第 160 号

土地処分の件

呉羽南部企業団地分譲地として、次のとおり土地を処分するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 10 日提出

富山市長 藤井 裕久

記

- 1 場 所 富山市古沢 780 番 2 外 1 筆
- 2 面 積 5,463.53 m<sup>2</sup>
- 3 売 払 価 格 140,959,074 円
- 4 契約の相手方 大阪府和泉市いぶき野二丁目 32-1  
泉海ホールディングス株式会社  
代表取締役 岡山 健治

議案第 1 6 1 号

土地処分の件

呉羽南部企業団地分譲地として、次のとおり土地を処分するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- |   |        |  |                                |   |                       |
|---|--------|--|--------------------------------|---|-----------------------|
| 1 | 場      | 所  | 富山市古沢 7 8 0 番 6 外 3 筆          |   |                       |
| 2 | 面      | 積  | 1 2, 4 4 4. 6 1 m <sup>2</sup> |   |                       |
| 3 | 売      | 払  | 価                              | 格 | 3 0 9, 1 6 9, 6 4 3 円 |
| 4 | 契約の相手方 | 魚津市三ヶ 2 2 7 番地 7 3<br>魚津海陸運輸倉庫株式会社<br>代表取締役 田村 都志雄 |                                |   |                       |

議案第 1 6 2 号

土地処分の件

呉羽南部企業団地分譲地として、次のとおり土地を処分するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 場 所 富山市古沢 7 8 0 番 7 外 1 筆
- 2 面 積 7, 9 9 1. 4 7 m<sup>2</sup>
- 3 売 払 価 格 2 0 6, 1 7 9, 9 2 6 円
- 4 契約の相手方 東京都品川区西五反田七丁目 2 2 番 1 7 号  
株式会社大谷工業  
代表取締役 鈴木 和也



議案第 1 6 3 号

土地処分の件

呉羽南部企業団地分譲地として、次のとおり土地を処分するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 場 所 富山市杉谷 4 4 6 番 1 外 3 筆
- 2 面 積 2 8 , 8 4 1 . 5 3 m<sup>2</sup>
- 3 売 払 価 格 7 0 9 , 8 8 5 , 1 9 4 円
- 4 契約の相手方 富山市野口 8 4 2 番地  
富山いすゞ自動車株式会社  
代表取締役 池田 治郎

議案第 1 6 4 号

損害賠償の額を定める件

富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計において、消費税の修正申告による追加納付に伴う損害賠償の額を定めるため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 1 3 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 損害賠償の額 2 8 2 , 1 0 0 円
- 2 損害賠償の相手方 国
- 3 概 要

富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計の消費税確定申告において、申告内容の誤りが判明したため、追加納付に伴う延滞税を支払うもの。

議案第 1 6 5 号

土地取得の件

呉羽丘陵フットパス連絡橋整備事業用地として、次のとおり土地を取得するため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 場 所 富山市呉羽町字滑崩 7 5 3 8 番地外
- 2 面 積 6 , 3 5 4 . 7 5 m<sup>2</sup>
- 3 取得予定価格 1 0 0 , 2 2 4 千円以内
- 4 契約の相手方 富山市新桜町 7 番 3 8 号  
富山市土地開発公社  
理事長 今本 雅祥

議案第 166 号

財産取得の件

富山市消防局物品として、次のとおり財産を取得するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 96 条第 1 項第 8 号の規定により、市議会の議決を求める。

令和 3 年 6 月 10 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 取得する財産 高規格救急自動車 2 台
- 2 取得価格 60,276,351 円
- 3 契約の相手方 富山市千歳町二丁目 5 番 26 号  
トヨタモビリティ富山株式会社  
代表取締役 品川 祐一郎

報告第 1 1 号

専決処分について承認を求める件

次の事項を地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 7 9 条第 1 項の規定により専決処分したので、同条第 3 項の規定により報告し、その承認を求める。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

- 1 令和 3 年 6 月の特別職の職員等の期末手当の特例に関する条例制定の件

専決第 3 5 号

令和 3 年 6 月の特別職の職員等の期末手当の特例に関する条例  
制定の件

令和 3 年 6 月の特別職の職員等の期末手当の特例に関する条例を次  
のように定める。

令和 3 年 5 月 2 8 日専決

富山市長 藤 井 裕 久

令和 3 年 6 月の特別職の職員等の期末手当の特例に関する条例  
議会の議長、副議長及び議員、市長、副市長、政策監、教育長、上  
下水道事業管理者、病院事業管理者並びに常勤の監査委員の令和 3 年  
6 月に支給される期末手当の額については、次の表の中欄に掲げる規  
定にかかわらず、同表の左欄に掲げる者の区分に応じ、それぞれ同表  
の中欄に掲げる規定により計算した額から、その額にそれぞれ同表の  
右欄に掲げる割合を乗じて得た額（その額に 1 円未満の端数があるど  
きは、これを切り捨てた額）を減じた額とする。

議会の議長、副 議長及び議員	富山市議会議員の議員報酬、費 用弁償及び期末手当に関する条 例（平成 1 7 年富山市条例第 5 2 号）第 6 条第 2 項	1 0 0 分の 1 0
市長	市長及び副市長の給与に関する 条例（平成 1 7 年富山市条例第 5 6 号）第 4 条第 2 項	1 0 0 分の 2 0
副市長	市長及び副市長の給与に関する 条例第 4 条第 2 項	1 0 0 分の 1 0
政策監	富山市特別職の指定等に関する 条例（平成 2 4 年富山市条例第 2 8 号）第 5 条第 2 項	1 0 0 分の 1 0
教育長	富山市教育長の給与等に関する 条例（平成 1 7 年富山市条例第 5 7 号）第 4 条第 2 項	1 0 0 分の 1 0
上下水道事業管 理者及び病院事 業管理者	富山市公営企業の管理者の給与 に関する条例（平成 1 7 年富山 市条例第 5 9 号）第 4 条第 2 項	1 0 0 分の 1 0
常勤の監査委員	富山市常勤の監査委員の給与等	1 0 0 分の 1 0

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

報告第 1 2 号

専決処分報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 8 0 条第 1 項の規定により、議会において指定されている次の事項について専決処分したので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 工事請負変更契約締結の件



専決第 29 号

工事請負変更契約締結の件

令和2年9月28日定例会市議会において議決を得た都市基盤河川馬渡川改修に伴う橋梁上部工工事について、次のとおり変更契約を締結する。

令和3年5月13日専決

富山市長 藤井裕久

記

1 契約の金額

変更前 171,050,000円

変更後 172,145,600円

報告第 1 3 号

専決処分報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、議会において指定されている次の事項について専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 訴えの提起の件

訴えの提起の件

ア) 当事者

原告 富山市

被告 別紙に記載のとおり

イ) 請求の要旨

市営住宅の明渡し並びに滞納家賃及び損害賠償金の支払

ウ) 事件に関する方針

訴訟の遂行上必要があると認める場合は、適当と認める条件で相手側と和解することができる。

専決処分番号	専決処分年月日	住 所	氏 名
28	令和 3年 5月12日	富山市布目3490番地 市営住宅3棟508号	安達 さくら こ
		下新川郡朝日町桜町206 番地15 (契約者 安達さくらこ分 )	連帯保証人 安達 仲子

報告第 1 4 号

専決処分報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 8 0 条第 1 項の規定により、議会において指定されている次の事項について専決処分したので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

記

1 損害賠償請求に係る和解の件

損害賠償請求に係る和解の件

専決処分番号	専決処分年月日	専決処分の内容
26	令和3年5月10日	<p>損害賠償額 金175,000円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住1名</p> <p>事由 道路管理上の車両破損事故</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発生日 令和3年3月12日</li> <li>・場所 富山市興人町地内</li> </ul>
27	令和3年5月11日	<p>損害賠償額 金432,762円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住1名</p> <p>事由 個人情報漏洩事故</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発生日 令和3年4月19日</li> </ul>
30	令和3年5月13日	<p>損害賠償額 金151,734円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住1名</p> <p>事由 婦中行政サービスセンターにおける施設 管理上の車両破損事故</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発生日 令和3年3月9日</li> <li>・場所 富山市婦中町速星地内</li> </ul>

専決処分番号	専決処分年月日	専決処分の内容
3 1	令和 3年 5月19日	損害賠償額 金 1 5 9 , 9 2 5 円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住 1 名 事由 交通事故 ・ 発生日 令和 3 年 2 月 3 日 ・ 場所 富山市八町地内
3 2	令和 3年 5月19日	損害賠償額 金 1 3 0 , 7 4 6 円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住 1 名 事由 路面電車施設管理上の車両破損事故 ・ 発生日 令和 3 年 3 月 1 3 日 ・ 場所 富山市永楽町地内
3 3	令和 3年 5月19日	損害賠償額 金 1 9 7 , 5 2 7 円 和解及び損害賠償の相手方 富山市在住 1 名 事由 路面電車施設管理上の車両破損事故 ・ 発生日 令和 3 年 3 月 1 3 日 ・ 場所 富山市永楽町地内

専決処分番号	専決処分年月日	専決処分の内容
34	令和3年5月19日	損害賠償額 金719,158円 和解及び損害賠償の相手方 魚津市在住1名 事由 路面電車施設管理上の車両破損事故 ・発生日 令和3年3月13日 ・場所 富山市永楽町地内



報告第 1 5 号

専決処分報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、議会において指定されている次の事項について専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

記

1 損害賠償の額を定める件

損害賠償の額を定める件

専決処分番号	専決処分年月日	専決処分の内容
25	令和3年4月15日	損害賠償額 金1,000,000円 損害賠償の相手方 富山市在住1名 事由 調停申立人退院時における注意不足 ・発生日 平成31年3月25日 ・場所 富山市民病院

報告第 16 号

令和 2 年度富山市継続費繰越計算書

款	項	事業名	継続費 の総額	令和2年度継続費予算現額			支出済 額及び 支出見 込 額	残額	翌年度 通次 繰越額	左 の 財 源 内 訳			
				予 算 計上額	前年度 通次 繰越額	計				繰越金	特 定 財 源		
											国(県) 支 出 金	地 方 債	そ の 他
8 土木費	2 道路橋 りょう 費	橋りよ 維持業 事 業 補 八 田 撤 旧 橋 脚 去	円 510, 000,000	円 200, 000,000	円 40, 000,000	円 240, 000,000	円 239, 996,569	円 3,431	円 3,431	円 3,431			
	5 都市計 画費	公園整 備費 事 業 丘 吳 羽 陵 フ ッ ト パ 連 絡 橋	円 1,213, 000,000	円 408, 000,000		円 408, 000,000	円 159, 980,000	円 248, 020,000	円 248, 020,000			円 122, 700,000	円 125, 320,000
10教育費	2 小学校 費	大規模改 造業費 事 業 北 奥 田 小 学 校 ( ( そ の 2 ) )	円 1,320, 400,000	円 844, 356,000	円 266, 235,000	円 1,110, 591,000	円 1,063, 179,100	円 47, 411,900	円 47, 411,900	円 23, 611,900		円 23, 800,000	
		学校プ ール 建 設 事 業 費 新 保 小 学 校	円 155, 860,000	円 2, 280,000	円 60, 040,000	円 62, 320,000	円 49, 383,000	円 12, 937,000	円 12, 937,000	円 12, 937,000			
		校舎改 築業 事 業 奥 田 小 学 校 解 体	円 296, 500,000	円 148, 250,000		円 148, 250,000		円 148, 250,000	円 148, 250,000	円 17, 750,000		円 130, 500,000	
		校舎改 築業 事 業 堀 川 小 学 校 ( ( そ の 1 ) )	円 2,381, 385,000	円 714, 240,000		円 714, 240,000	円 265, 650,000	円 448, 590,000	円 448, 590,000	円 58, 056,000	円 73, 034,000	円 317, 500,000	
		校舎改 築業 事 業 月 岡 小 学 校 特 別 教 室 棟	円 560, 810,000	円 56, 081,000		円 56, 081,000	円 14, 070,000	円 42, 011,000	円 42, 011,000	円 10, 127,000	円 8, 084,000	円 23, 800,000	
		校舎改 築業 事 業 速 星 小 学 校 ( ( そ の 2 ) )	円 559, 225,000	円 27, 950,000		円 27, 950,000	円 10, 000,000	円 17, 950,000	円 17, 950,000	円 5, 832,000	円 1, 818,000	円 10, 300,000	
		耐震補 強業 事 業 費 大 久 保 小 学 校	円 712, 300,000	円 284, 920,000		円 284, 920,000	円 274, 997,700	円 9, 922,300	円 9, 922,300	円 9, 922,300			

款	項	事業名	継続費 の総額	令和2年度継続費予算現額			支出済 額及び 支出見 込額	残額	翌年度 通次 繰越額	左の財源内訳			
				予 算 計上額	前年度 通次 繰越額	計				繰越金	特定財源		
											国(県) 支出金	地方債	その他
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
10教育費	3 中学校 費	学校施設 整備事業費 岡中学校 屋外避難階段	39, 900,000	19, 950,000		19, 950,000	6, 970,000	12, 980,000	12, 980,000	980,000		12, 000,000	
		屋内運動場 建設事業費 速星中学校	975, 994,000	440, 206,000	115, 374,000	555, 580,000	345, 574,300	210, 005,700	210, 005,700	53, 227,700	29, 178,000	127, 600,000	
		校舎改築 事業費 西部中学校 (その1)	1,041, 385,000	312, 340,000		312, 340,000	91, 398,000	220, 942,000	220, 942,000	49, 849,000	61, 293,000	109, 800,000	
		校舎改築 事業費 和合中学校	1,071, 047,000	329, 895,000	261, 527,000	591, 422,000	258, 794,800	332, 627,200	332, 627,200	89, 055,200	52, 372,000	191, 200,000	
			校舎改築 事業費 上滝中学校	1,714, 413,000	773, 158,000	169, 617,000	942, 775,000	270, 652,800	672, 122,200	672, 122,200	148, 827,200	210, 195,000	313, 100,000
	5 社会教 育費	公民館建設 事業費 長岡公民館	278, 200,000	83, 460,000		83, 460,000	50, 819,400	32, 640,600	32, 640,600	17, 440,600		15, 200,000	
一般会計計			12,830, 419,000	4,645, 086,000	912, 793,000	5,557, 879,000	3,101, 465,669	2,456, 413,331	2,456, 413,331	497, 619,331	435, 974,000	1,397, 500,000	125, 320,000

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

報告第 17 号

令和 2 年度富山市公共下水道事業会計継続費繰越計算書

款	項	事業名	継続費 の総額	令和 2 年度継続費予算現額			支払義務 発 生 (見込)額	残額	翌年度 通 次 繰越額	翌年度通次繰越額 に係る財源内訳			翌年度通 次繰越額 に係る繰 越を要す るたな卸 資産の購 入限度額
				予 算 計上額	前年度 通 次 繰越額	計				企業債	国庫補助金	当 年 損 留 資 金 等	
1	1	ポンプ場 改築事業費	円 1,253, 000,000	円 613, 000,000	円 247, 500,000	円 860, 500,000	円 747, 000,000	円 113, 500,000	円 113, 500,000	円 9, 000,000	円 10, 000,000	円 94, 500,000	円
		長江東町第 2貯留池整 備事業費	円 560, 000,000	円 297, 000,000	円	円 297, 000,000	円	円 297, 000,000	円 297, 000,000	円 133, 600,000	円 89, 100,000	円 74, 300,000	円
公共下水道事業会計計			円 1,813, 000,000	円 910, 000,000	円 247, 500,000	円 1,157, 500,000	円 747, 000,000	円 410, 500,000	円 410, 500,000	円 142, 600,000	円 99, 100,000	円 168, 800,000	

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

令和2年度富山市繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源	
						国支	(県)出金	地方債		その他
			円	円	円	円	円	円	円	円
2 総務費	1 総務費	行政サービスセンター費	5,000,000	4,928,000						4,928,000
		中核型地区センター費	5,000,000	4,598,000						4,598,000
		地区センター費	72,928,000	72,928,000			65,600,000			7,328,000
		地区コミュニティセンター管理運営費	3,392,000	3,392,000			3,000,000			392,000
		大久保ふれあいセンター管理運営費	2,544,000	2,544,000			2,200,000			344,000
		八尾コミュニティセンター管理運営費	9,328,000	9,328,000			8,300,000			1,028,000
	新生児特別給付金事業	60,202,000	57,402,000		57,402,000					
	2 企画費	情報管理事務費	149,185,000	88,220,900		88,220,900				
3 民生費	1 社会福祉費	心身障害者福祉事業費	13,849,000	8,250,000					8,250,000	
	2 児童福祉費	私立保育所等補助事業費	531,512,000	22,153,000		6,250,000			15,903,000	
		母子等福祉事業費	14,667,000	14,667,000		14,667,000				
4 衛生費	1 保健衛生費	不妊治療費等助成事業費	2,000,000	2,000,000					2,000,000	

款	項	事業名	金額	翌年 繰越 年度 額	左の財源内訳					
					既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源	
						国 支 出	( 県 ) 金	地 方 債		そ の 他
円	円	円	円	円	円	円	円	円		
4	衛生費	1 保健衛生費 感染症事業費	2,283,440,000	2,273,119,568			2,273,119,568			
6	1	農業費 農林水産業 活性化事業費	9,559,000	9,559,000					12,000	9,547,000
		園芸振興対策 事業費	3,994,000	3,994,000			2,212,000			1,782,000
		経営体育成支援 事業費	198,518,000	169,696,000			143,596,000			26,100,000
	2	農地費 農業環境対策費	14,000,000	14,000,000			14,000,000			
		小規模土地改良 事業費補助金	51,739,000	50,393,000	144,000			28,500,000		21,749,000
		土地改良 事業費補助金	174,318,000	172,306,000	94,980			141,300,000		30,911,020
		国土地籍調査費	3,210,000	3,210,000			2,401,000			809,000
	3	林業費 森林整備事業費	2,409,000	2,409,000					2,409,000	
		林道事業費	18,571,000	18,570,775	184,193	2,250,000	11,900,000	356,748		3,879,834
		治山事業費	7,600,000	7,600,000		3,800,000	3,800,000			
	4	水産業費 漁港管理費	119,781,000	117,987,740	154,488	87,817,697	22,500,000			7,515,555
	7	商工費 1 商工費 国際観光費	1,613,000	1,613,000			1,613,000			

款	項	事業名	金額	翌年 繰越 年度 額	左の財源内訳				
					既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
						国 支 出	( 県 ) 金	地 方 債	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
8 土木費	2 道路 橋りょう 費	道路維持管理費	34,500,000	34,337,900	117,500	17,168,950	16,400,000		651,450
		道路維持補修 事業費	68,598,000	55,867,300	19,296	23,426,760	7,700,000		24,721,244
		雪対策事業費	14,355,000	3,300,000		1,485,000			1,815,000
		リフレッシュ 事業費	158,800,000	116,535,000		57,812,458	38,100,000		20,622,542
		市道整備事業費	174,000,000	158,032,807	242,872	78,801,841	75,700,000		3,288,094
		県単独道路 改良事業 等負担金	74,810,000	19,568,922	58,157		17,500,000		2,010,765
		橋りょう維持 補修事業費	939,198,000	799,751,819	93,880	429,226,063	317,800,000		52,631,876
	3 河川 水路費	河川水路整備 事業費	237,000,000	225,607,859	85,058	129,068,906	92,000,000		4,453,895
		浸水対策事業費	101,690,000	83,948,000	87,600	11,895,000	71,700,000		265,400
		火防水路 改良事業費	60,000,000	54,106,882	56,832	27,053,441	26,700,000		296,609
	5 都市 計画費	都市景観事業費	1,350,000	1,350,000		450,000			900,000
		地域拠点整備 事業費	221,723,000	206,233,000	136,790	13,179,000	173,700,000		19,217,210
		街路整備事業費	492,465,000	420,613,200	6,579,948	85,805,236	299,400,000		28,828,016



款	項	事業名	金額	翌年 繰越 年度 額	左の財源内訳				
					既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
						国 支 出	( 県 ) 金	地 方 債	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
8 土木費	5 都市 計画費	道路景観形成 事業費	30,000,000	29,066,828	4,345	15,986,755	13,000,000		75,728
		公園管理費	402,800,000	402,800,000		27,500,000	286,000,000		89,300,000
		公園整備事業費	367,082,000	295,826,287	16,598	84,333,044	150,900,000		60,576,645
		ファミリー パーク費	5,200,000	5,200,000					5,200,000
		中心市街地 活性化事業費	9,500,000	9,500,000		9,500,000			
		富山駅周辺 整備事業費	838,327,000	718,673,503	105,613	817,041,200	838,200,000		63,326,690
		公共交通沿線 居住推進事業費	95,000,000	92,196,000		60,000			92,136,000
		住宅政策推進 事業費	36,440,000	33,045,000		16,220,000		605,000	16,220,000
		公共交通活性化 推進事業費	263,507,000	263,501,000	96,177		254,100,000		9,304,823
		富山港線路面 電車事業費	56,931,000	2,175,000					2,175,000
10 教育費	1 教育 総務費	学校再編推進 事業費	20,000,000	20,000,000					20,000,000
	2 小学校費	統合校の新設 事業費	21,000,000	21,000,000					21,000,000
		新型コロナ ウイルス感染症 対策事業費	64,800,000	64,800,000		64,800,000			

款	項	事業名	金額	翌年 繰越 金額	左の財源内訳				
					既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
						国 支 出	( 県 ) 金	地 方 債	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
10 教育費	2 小学校費	学校施設整備 事業費	100,000,000	100,000,000		33,666,000	66,200,000		134,000
		校舎増築事業費	26,000,000	26,000,000					26,000,000
	3 中学校費	統合校の新設 事業費	11,000,000	11,000,000					11,000,000
		新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 事 業 費	26,000,000	26,000,000		26,000,000			
		学校施設整備 事業費	70,000,000	70,000,000		23,566,000	46,400,000		34,000
5 社会 教育費	文化財保護 事業費	207,303,000	207,303,000	97,000		207,200,000		6,000	
11 災 害 復旧費	1 農林水産 施設災害 復旧費	農地災害 復旧事業費	16,700,000	16,700,000		7,957,637	1,200,000	497,136	7,045,227
		農業用施設 災害復旧事業費	9,800,000	9,800,000		3,442,392	100,000	240,000	6,017,608
		林道災害復旧 事業費	100,000,000	85,570,000	16,500	57,335,000	25,300,000		2,918,500
	2 公共土木 施設災害 復旧費	道路橋りょう 災害復旧 事業費	23,200,000	18,360,000	88,880	12,246,120	5,900,000		125,000
一 般 会 計 計			10, 137,438,000	8, 842,638,290	8,480,707	4, 772,375,968	3, 318,300,000	4,119,884	739,361,731

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

令和 2 年度富山市繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌 繰 年 越 度 額	左 の 財 源 内 訳					
					既 特 定 財 源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源	
						国 支	( 県 ) 出 金	地 方 債		そ の 他
			円	円	円	円	円	円	円	
1	企業団 地造成 事業費	1 企 業 団 地 造 成 事 業 費	311,470,000	311,470,000	70,000			311,400,000		
企業団地造成事業特別会計			311,470,000	311,470,000	70,000			311,400,000		

令和 3 年 6 月 1 0 日 提 出

富山市長 藤 井 裕 久

報告第 20 号

令和 2 年度富山市水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予 算 計 上 額	支 払 義 務 発 生 額	翌 年 度 繰 越 額	左 の 財 源 内 訳			不 用 額	翌年度繰越額に係るすなわち、繰越した資産の購入限度額	説 明
						企 業 債	国庫補助金	当 年 度 分 定 損 益 勘 定 等 留 保 資 金			
1 資本的 支 出	1 建設 改良費	配水幹線 整備事業費	2, 335,300		2, 332,000	1, 500,000		832,000	3,300		支払い義務 が発生しな かったため (他の関連 工事との調 整に日数を 要したため 等)
		老朽管整備 事業費	337, 854,000		333, 358,300	168, 300,000		165, 058,300	4, 495,700		
		道路改良関連 事業費	14, 907,200		14, 722,400			14, 722,400	184,800		
水道事業会計計			355, 096,500		350, 412,700	169, 800,000		180, 612,700	4, 683,800		

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

報告第 21 号

令和 2 年度富山市公共下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越る資産の額	繰越る購入額	説明
						企業債	国庫補助金	当年度勘定等 当損留保資金等				
1 資本的支出	1 建設改良費	公共下水道築造費	1,705,120,300		1,688,215,137	832,567,000	611,559,162	244,088,975	16,905,163			支払い義務が発生しなかったため（他の関連工事との調整に日数を要したため等）
		流域関連下水道築造費	30,441,400		29,414,000	20,463,000	5,280,000	3,671,000	1,027,400			
		特定環境保全下水道築造費	20,000,000		20,000,000	9,000,000	10,000,000	1,000,000				
		流域関連特定環境保全下水道築造費	179,080,000		178,398,000	80,200,000	54,659,000	43,539,000	682,000			
		単独改良費	53,944,000		53,673,400	33,770,000		19,903,400	270,600			
公共下水道事業会計計			1,988,585,700		1,969,700,537	976,000,000	681,498,162	312,202,375	18,885,163			

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤井 裕久

令和 2 年度富山市事故繰越し繰越計算書

款	項	事業名	支出 負担 行為額	左 の 内 訳		支出負 担行為 予定額	翌年度 繰越額	左 の 財 源 内 訳					説 明
				支 出 済 額	支 出 未 済 額			既収入 特定 財 源	未収入特定財源			一 般 財 源	
									国(県) 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
8 土木費	2 道 路 橋 り よ う 費	橋りょう維持 補修事業費	71, 411,200		71, 411,200		71, 411,200	85,700	39, 276,160	28, 800,000		3, 249,340	想定外の地 中の障害物 との干渉な どにより、 工程に大幅 な遅延が生 じたため
	5 都 市 計 画 費	富 山 駅 周 辺 整 備 事 業 費	95, 851,000		95, 851,000		95, 851,000	53,500		86, 200,000		9, 597,500	県が事業主 体である富 山駅付近連 続立体交差 事業の事故 繰越のため
		公 共 交 通 活 性 化 推 進 事 業 費	34, 100,000		34, 100,000		34, 100,000			34, 100,000			関係者との 調整に不測 の日数を要 したため
一 般 会 計 計			201, 362,200		201, 362,200		201, 362,200	139,200	39, 276,160	149, 100,000		12, 846,840	

令和 3 年 6 月 1 0 日 提 出

富 山 市 長 藤 井 裕 久

報告第 2 3 号

債権放棄報告の件

富山市債権管理条例（平成22年富山市条例第4号）第9条第1項の規定により、次のとおり債権を放棄したので、同条第2項の規定により報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井 裕久

記

1 債権放棄の件

債権の名称	債権の額 (円)	放棄の事由 (第9条第1項該当号)	件数	放棄の期日
救急医療センター使用料	418,573	時効経過(第1号)	45	令和3年3月31日
障害者住宅整備資金貸付金	324,432	時効経過(第1号)	1	
八尾町中仁歩農地災害復旧工事契約不履行に伴う違約金	32,076	破産等(第3号)	1	
市営住宅使用料	1,158,200	生活保護等(第2号)	3	
市営住宅退去に伴う入居者負担修繕料	82,385	生活保護等(第2号)	1	
	122,518	行方不明等(第4号)	1	
市営住宅明渡しに係る損害賠償金	199,116	生活保護等(第2号)	1	
水道料金	937,873	時効経過(第1号)	224	
	3,389	生活保護等(第2号)	2	
	158,364	破産等(第3号)	36	
	155,593	行方不明等(第4号)	45	

市民病院診療費	4,719,850	時効経過(第1号)	62	令和3年3月31日
	1,347,150	生活保護等(第2号)	14	
	437,476	破産等(第3号)	4	
	4,218,370	行方不明等(第4号)	27	
合計	14,315,365		467	



報告第 2 4 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、一般財団法人富山市ガラス工芸センターに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) ガラス工芸センター運営事業

- ア 富山ガラス工房の施設の管理運営事業
- イ 創作工房（レンタル）事業
- ウ ガラスの市民への普及啓発（吹きガラス制作講座や企画展等）事業
- エ 高度なガラスの技能を有する人材育成に係る事業
- オ 「ガラス・アート・ヒルズ富山」宿舎等運営事業
- カ アートマネジメント推進事業
- キ 富山ガラスラグジュアリーブランド普及拡大事業
- ク ガラス文化施設利用促進事業（無料送迎バス運行事業）
- ケ ガラス作家育成定着支援事業
- コ プロ作家競演パフォーマンス事業

### (2) ガラス工芸事業

- ア ガラス製品の販売普及事業
- イ ガラス製品の商品開発事業
- ウ 情報化の推進及びイベントの実施事業
- エ 体験事業
- オ 富山市ガラス美術館との連携事業

## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用収入	17,000	17,000	0
② 受託収入	74,754,000	92,775,000	△18,021,000
③ 補助金収入	93,747,000	99,362,000	△5,615,000
④ 事業収入	107,054,000	140,175,000	△33,121,000
・ 売上収入	74,859,000	107,980,000	△33,121,000
・ 体験収入	32,195,000	32,195,000	0
⑤ 雑収入	20,430,000	20,430,000	0
經常収益計	296,002,000	352,759,000	△56,757,000
(2) 經常費用			
① 事業費	275,494,000	332,237,000	△56,743,000
② 管理費	20,508,000	20,522,000	△14,000
經常費用計	296,002,000	352,759,000	△56,757,000
当期經常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	104,201,010	95,692,467	8,508,543
一般正味財産期末残高	104,201,010	95,692,467	8,508,543
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	39,500,000	39,500,000	0
指定正味財産期末残高	39,500,000	39,500,000	0
III 正味財産期末残高	143,701,010	135,192,467	8,508,543

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要	
資産の部	1 流動資産	142,384,193	現金・預金	99,276,045
			売掛金	24,782,484
			未収金	350,660
			材料・製品	18,022,837
			貸倒引当金	△47,833
	2 固定資産	59,980,620	基本財産	39,500,000
			特定資産	20,480,620
	計	202,364,813		
負債の部	1 流動負債	29,050,009	未払金	17,020,230
			預り金	12,029,779
			退職給付引当金	
	2 固定負債	20,480,620		
	計	49,530,629		
	正味財産	152,834,184		

(2) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資産の部			負債の部		
区分	科目	金額	区分	科目	金額
流動資産	1 現金・預金	99,276,045	流動負債	1 未払金	17,020,230
	2 売掛金	24,782,484		2 預り金	12,029,779
	3 未収金	350,660		計	29,050,009
	4 材料・製品	18,022,837	負固債定	退職給付引当金	20,480,620
	5 貸倒引当金	△47,833		計	20,480,620
	計	142,384,193	負債合計	49,530,629	
固定資産	1 基本財産	39,500,000	正味財産の部		
	2 特定資産	20,480,620	正味財産	1 指定正味財産	39,500,000
				(うち基本財産への充当額)	(39,500,000)
				2 一般正味財産	113,334,184
	計	59,980,620	計	152,834,184	
資産合計	202,364,813	正味財産合計	152,834,184		
		負債・正味財産合計	202,364,813		

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用収入	3,346	6,788	△3,442
② 受託収入	90,464,715	88,717,903	1,746,812
③ 補助金収入	91,067,843	94,881,648	△3,813,805
④ 事業収入	111,957,693	96,615,037	15,342,656
⑤ 雑収入	18,509,376	19,504,331	△994,955
經常収益計	312,002,973	299,725,707	12,277,266
(2) 經常費用			
① 事業費	280,174,484	268,683,833	11,490,651
② 管理費	20,519,482	20,568,746	△49,264
③ 特定預金支出	2,414,000	1,710,000	704,000
④ 貸倒引当金	△7,166	29,671	△36,837
⑤ 棚卸額	△231,001	224,914	△455,915
經常費用計	302,869,799	291,217,164	11,652,635
当期經常増減額	9,133,174	8,508,543	624,631
当期一般正味財産増減額	9,133,174	8,508,543	624,631
一般正味財産期首残高	104,201,010	95,692,467	8,508,543
一般正味財産期末残高	113,334,184	104,201,010	9,133,174
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	3,346	6,788	△3,442
② 一般正味財産への振替額	△3,346	△6,788	3,442
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	39,500,000	39,500,000	0
指定正味財産期末残高	39,500,000	39,500,000	0
III 正味財産期末残高	152,834,184	143,701,010	9,133,174

#### 4 令和2年度事業報告

※（）内は令和元年度実績

##### (1) ガラス工芸センター運営事業

###### ア 富山ガラス工房の施設の管理運営事業

- ・開館日数 306日（358日）
- ・入館者数（ギャラリー・クリエ含む） 68,557人（97,139人）

###### イ 創作工房（レンタル）事業

- ・延べ利用者数 4,068人（4,857人）

###### ウ ガラスの市民への普及啓発事業

- ・吹きガラス（初級、中級）  
開催回数 24回（36回） 延べ受講者数 72人（156人）
- ・キルンワーク（初級、継続）  
開催回数 10回（15回） 延べ受講者数 94人（135人）

###### エ 高度なガラスの技能を有する人材育成に係る事業

- ・スタッフ研修の実施

###### オ 「ガラス・アート・ヒルズ富山」宿舎等運営事業

- ・アーティストハウス活用  
利用実人数 11人（16人） 延べ利用日数 57日（191日）

###### カ アートマネジメント推進事業

- ・富山ガラスのブランド価値向上や、さらなる販売促進のため、アートフェア東京にて、富山のガラス作家の作品を発表

###### キ 富山ガラスラグジュアリーブランド開発事業

- ・ラグジュアリーブランドとして更なる市場展開を目指した商品開発を実施
- ・「富山アイコンック」を展示販売

###### ク ガラス文化施設利用促進事業（無料送迎バス運行事業）

###### ケ 富山のガラスコラボレーション事業

- ・富山曼荼羅彩（富山ガラス工房オリジナル色）の新色「越琥珀硝子」の完成
- ・富山曼荼羅彩の普及を図るため、商品の制作や販売、魅力を発信するための冊子を作成

コ ガラス作家育成定着支援事業

- ・個人作家の若手作家雇用に対する支援 6人（5人）

サ ガラス作家海外制作支援事業

- ・北陸の工芸を国内外へ情報発信する北陸工芸プラットフォーム実行委員会の活動に参加し、富山ガラスの魅力を発信

シ プロ作家競演パフォーマンス事業

- ・ガラスフェスタにあわせ、吹きガラスで制作するガラスチューブの長さを競い合うイベントを実施 10/3

(2) ガラス工芸事業

ア ガラス製品の販売普及事業

- ・販売売上額 90,598,848円（69,482,437円）

イ ガラス製品の商品開発事業

- ・富山ガラス工房オリジナル色を使用した様々な商品の制作
- ・公共施設など建築空間へのガラスの提案
- ・箕牛人記念美術館の仕切り壁改修で設置するガラスパネルの制作

ウ 情報化の推進及びイベントの実施事業

- ・インターネットを活用した情報発信や販路拡大
- ・各種メディアを活用したイベント情報の積極的な提供

エ 体験事業

- ・吹きガラス制作等体験事業延べ体験者数  
9,398人（11,988人）

オ 富山市ガラス美術館との連携事業

- ・富山市ガラス美術館の入館者でガラス制作体験コース利用者に対する記念品贈呈
- ・ガラス工房内ショップでの商品購入者に対する富山市ガラス美術館の観覧料金の割引

報告第 2 5 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、株式会社富山市民プラザに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久



1 令和3年度事業計画

(1) 事業の実施計画

- ア 富山市中心市街地活性化に関する事業の実施
- イ 富山市民プラザビルの賃貸と管理運営
- ウ 賑わいと話題性溢れるイベントの実施
- エ グランドパーキングの管理運営

2 令和3年度予算

(単位 千円)

区分	科目	金額	摘要
収入	1 営業収入	976,900	1 家賃収入 451,200
			2 共益費収入 138,000
			3 駐車場収入 204,700
			4 事業収入 117,900
			5 受託料収入 62,700
			6 雑収入 2,400
	2 営業外収入	95,200	1 補助金収入 89,630
			2 雑収入 5,370
			3 受取利息 200
	計	1,072,100	
支出	1 営業費用	1,049,900	1 仕入高 7,000
			2 人件費 186,400
			3 一般管理費 440,500
			4 イベント事業費 48,600
			5 租税公課 98,200
			6 減価償却費 269,200
	2 特別損失	4,000	1 解体撤去費 2,900
			2 固定資産除却損 1,100
		計	1,053,900
	差引額	18,200	

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動 資 産	1 現金・預金	1,345,172,233	流動 負 債	1 未払金	154,162,264
	2 商 品	557,860		2 未払法人税等	7,914,300
	3 貯 蔵 品	241,456		3 未払消費税等	6,989,400
	4 前払費用	2,672,379		4 前 受 金	7,921,740
	5 未収入金	46,834,164		5 預 り 金	1,864,406
	6 立 替 金	339,241		6 賞与引当金	5,940,000
	7 貸倒引当金	△ 47,837			
	計	1,395,769,496		計	184,792,110
固 定 資 産	1 建 物	2,920,256,911	固 定 負 債	1 預り保証金	882,350,000
	2 建物附属設備	570,759,852		2 預り敷金	1,042,430,780
	3 構 築 物	13,536,593		3 退職給付引当金	33,075,060
	4 車両運搬具	154,357			
	5 工具器具備品	94,311,505		計	1,957,855,840
	6 土 地	1,235,574,500	負債合計		2,142,647,950
	7 建設仮勘定	1,200,000	純 資 産 の 部		
定 資 産	8 ソフトウェア	26,268,337	区分	科 目	金 額
	9 電話加入権	901,524	株 主 資 本	1 資 本 金	3,550,000,000
	10 投資有価証券	20,200,000		2 利益剰余金	604,474,653
	11 長期前払費用	1,059,181		(1) 繰越利益剰余金	604,474,653
	12 出 資 金	90,000			
	13 敷 金	10,000			
	14 リサイクル預託金	9,130			
	15 長期未収入金	665,000			
	16 差入保証金	600,000			
	17 繰延税金資産	15,756,217		計	4,154,474,653
計	4,901,353,107	純資産合計		4,154,474,653	
資 産 合 計		6,297,122,603	負債・純資産合計		6,297,122,603

## (2) 損益計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額
売 上 高	931,702,901
売 上 原 価	6,120,902
売 上 総 利 益	925,581,999
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,001,038,245
営 業 損 失	75,456,246
営 業 外 収 益	116,637,634
受 取 利 息	239,299
受 取 配 当 金	20,200
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	16,266
補 助 金 収 入	105,775,395
雑 収 入	10,586,474
営 業 外 費 用	1
雑 損 失	1
経 常 利 益	41,181,387
特 別 損 失	6,997,127
固 定 資 産 除 却 損	527,127
解 体 撤 去 費	6,470,000
税 引 前 当 期 純 利 益	34,184,260
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	6,623,623
法 人 税 等 調 整 額	4,860,925
当 期 純 利 益	22,699,712

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 自主イベントの実施

※入場者数の( )内は令和元年度実績

イ ベ ン ト 名	実施時期・開催場所	入場者数
超絶！ザ・SUGOWAZA ショー	9月～11月（3回） グランドプラザ	550人 (5,500人)
音符のおしゃべり	11月、12月、2月（3回） アトリウム	652人 (565人)
おとはおともだち	12月（1回） アトリウム	158人 (289人)
大人の音楽談義	12月（1回） アンサンブルホール	94人 (317人)
はなまるクラフトフェア	3月（6日間） アトリウム	4,179人 (3,018人)
田畑真希ダンス大博覧会 「カーニバル！！」	11月～3月（ワークショップ <sup>o</sup> 込14日 間） グランドプラザ、アトリウム	200人 (774人)

合計6事業 5,833人（令和元年度：22事業 61,061人）

※当初は17事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い4月～8月の事業は中止または延期とした。

## (2) 富山市中心市街地活性化に関する事業

### ア コミュニティバス「まいどはや」運行事業

路線名	令和2年度 乗車数	1日当たり 平均乗車数	令和元年度 乗車数	1日当たり 平均乗車数
中央ルート	54,547人	152人	83,245人	227人
清水町ルート	83,158人	232人	131,792人	360人
合計	137,705人	384人	215,037人	587人

### イ まちなか賑わい広場（グランドプラザ）運営事業

- ・イベント実施件数（専用使用）：46件（令和元年度：152件）
- ・イベント稼働日数（専用使用）：42日（令和元年度：133日）

### ウ 地場もん屋総本店運営事業

- ・まちなかの賑わい創出と活性化を図る拠点施設として、富山市産農林水産物の販売と情報発信を行った。  
年間来客数：258,287人（令和元年度：250,572人）

### エ 富山市中心商店街2時間無料駐車サービス事業の運営

- ・来街者の利便性向上を目的として、中心商店街の商業者と駐車場を取りまとめ、駐車サービス券の発行、管理等を行った。  
参加駐車場数：17駐車場、年間総発行枚数：704,061枚  
（令和元年度：17駐車場、806,790枚）

### オ エコリンク事業

- ・冬期の中心市街地の賑わい創出を目的に、樹脂製パネルのスケートリンクをグランドプラザに設置し運営した。  
開催日数：31日間、入場者数：5,355人  
（令和元年度：31日間、10,780人）

### カ その他中心市街地活性化のための各種事業

報告第 2 6 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人富山市民文化事業団に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

# 1 令和3年度事業計画

## (1) 公益目的事業

### ア 文化振興事業の部

区 分	内 容
創 造 事 業	① INFINITY DANCING TRANSFORMATION ② 楽市楽座 ③ billboard classics festival 2022 in TOYAMA ④ プラネライブ
普 及 事 業	① ウィークエンド・コンサート ② ジョイフルコンサート ③ ミュージカルワークショップ ④ 音楽入門講座 ⑤ コミュニティ・アーツ・ワークショップ ⑥ オーバード・ホール劇場ツアー ⑦ ベーゼンドルフアーピアノ体験 ⑧ 富山・高校演劇ワークショップ ⑨ 季節の音階段管理運営 ⑩ ガラスのまちづくり推進事業
提 供 事 業	ア 主催事業 ① 弧の会×若獅子会 ② めにみえないみみにしたい ③ ヒャクマンベン+マリコウジ ④ スペイン国立バレエ団 ⑤ アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団 ⑥ ニューイヤーコンサート2022 第18回ショパン国際ピアノ・コンクール入賞者ガラ・コンサート ⑦ 第32回富山市美術作家連合会展 ⑧ 桐朋特別演奏会 イ 共催事業 ① ミュージカル「ブロードウェイと銃弾」 ② 宝塚歌劇花組公演 ③ 第九交響曲“歓喜の夕べ” ④ 演劇「海王星」 ⑤ 佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ ⑥ 反田恭平プロデュース MLMナショナル管弦楽団ツアー ウ 婦中ふれあい館事業 ① 柳家三三独演会
情 報 事 業	① アスネット事業（会員組織運営）

事業計画調査事業	①総合PR事業 ②次年度事業調査
芸術創造センター事業	①夏休みスタインウェイピアノ体験 ②トヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバル ③シニアからはじめるワールド・パーカッション ④照明講座ワークショップ

イ 管理運営の部

(ア) 富山市芸術文化ホール

区 分	使用日数（日）	使用料収入額（千円）
大 ホール	200	35,176
リハーサル室	90	226
ハイビジョンシアター	60	99
附属設備	—	15,988
合 計	—	51,489

(イ) 富山市民芸術創造センター

区 分	使用件数（件）	使用料収入額（千円）
舞台稽古場	390	2,095
リハーサル室	400	2,042
大・中練習室	4,930	15,156
練習室	27,120	21,785
舞台美術製作室・アトリエ	380	435
研修室等	280	841
合 計	33,500	42,354

(2) 収益事業

ア 文化施設利便性向上事業

(ア) 自動販売機事業

(イ) 入場券取扱事業



(3) その他事業

ア 富山市芸術文化ホールを公益目的事業以外で貸与する事業

2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	530,000	530,000	0
② 事業収益	62,011,000	45,480,000	16,531,000
③ 受取補助金等	203,769,000	208,419,000	△4,650,000
④ 受託料収入	600,628,000	617,215,000	△16,587,000
⑤ 雑収入	1,781,000	1,931,000	△150,000
經常収益計	868,719,000	873,575,000	△4,856,000
(2) 經常費用			
① 事業費	834,239,227	837,322,491	△3,083,264
② 管理費	35,596,007	37,457,704	△1,861,697
經常費用計	869,835,234	874,780,195	△4,944,961
当期經常増減額	△1,116,234	△1,205,195	88,961
当期一般正味財産増減額	△1,116,234	△1,205,195	88,961
一般正味財産期首残高	57,836,193	59,041,388	△1,205,195
一般正味財産期末残高	56,719,959	57,836,193	△1,116,234
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	530,000	505,989	24,011
② 一般正味財産への振替額	△530,000	△530,000	0
当期指定正味財産増減額	0	△24,011	24,011
指定正味財産期首残高	51,000,000	51,024,011	△24,011
指定正味財産期末残高	51,000,000	51,000,000	0
III 正味財産期末残高	107,719,959	108,836,193	△1,116,234

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録(令和3年3月31日現在)

(単位 円)

区分	科 目	金 額	摘 要
資 産 の 部	1 流 動 資 産	140,465,082	普 通 預 金 135,221,139 現 金 540,000 未 収 金 4,703,943
	2 固 定 資 産	222,282,826	基 本 財 産 51,000,000 特 定 資 産 70,709,881 そ の 他 固 定 資 産 100,572,945
	計	362,747,908	
	1 流 動 負 債	140,465,082	未 払 金 98,727,583 前 受 金 356,400 預 り 金 41,381,099
負 債 の 部	2 固 定 負 債	116,463,857	退 職 給 付 引 当 金 100,685,815 長 期 リ ー ス 債 務 15,778,042
	計	256,928,939	
正 味 財 産		105,818,969	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 普通預金	135,221,139	流動負債	1 未払金	98,727,583
	2 現金	540,000		2 前受金	356,400
	3 未収金	4,703,943		3 預り金	41,381,099
				計	140,465,082
			固定負債	1 退職給付引当金	100,685,815
				2 長期リース債務	15,778,042
		計		116,463,857	
	計	140,465,082		負債合計	256,928,939
固定資産	1 基本財産	51,000,000	正味財産の部		
	2 特定資産	70,709,881	区分	科 目	金 額
	3 その他固定資産	100,572,945	正味財産	1 指定正味財産	51,000,000
				(うち基本財産への充当額)	(51,000,000)
				2 一般正味財産	54,818,969
			計	105,818,969	
	計	222,282,826		正味財産合計	105,818,969
	資産合計	362,747,908		負債・正味財産合計	362,747,908

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	530,000	530,000	0
② 事業収益	13,206,863	51,386,673	△ 38,179,810
③ 受取補助金等	204,006,105	199,027,364	4,978,741
④ 受託料収入	511,965,915	565,661,234	△ 53,695,319
⑤ 雑収入	2,394,689	5,812,476	△ 3,417,787
経常収益計	732,103,572	822,417,747	△ 90,314,175
(2) 経常費用			
① 事業費	699,313,905	788,476,484	△ 89,162,579
② 管理費	33,990,022	34,965,888	△ 975,866
経常費用計	733,303,927	823,442,372	△ 90,138,445
当期経常増減額	△ 1,200,355	△ 1,024,625	△ 175,730
当期一般正味財産増減額	△ 1,200,355	△ 1,024,625	△ 175,730
一般正味財産期首残高	56,019,324	57,043,949	△ 1,024,625
一般正味財産期末残高	54,818,969	56,019,324	△ 1,200,355
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	505,989	505,989	0
② 一般正味財産への振替額	△ 530,000	△ 530,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 24,011	△ 24,011	0
指定正味財産期首残高	51,024,011	51,048,022	△ 24,011
指定正味財産期末残高	51,000,000	51,024,011	△ 24,011
III 正味財産期末残高	105,818,969	107,043,335	△ 1,224,366

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 文化振興事業の部

区 分	内 容
創 造 事 業	①タニノクロウ×オール富山2nd stage「笑顔の砦 20帰郷」 ②プラネライブ
普 及 事 業	①ウィークエンド・コンサート ②ジョイフルコンサート ③ミュージカルワークショップ ④ベートーヴェン入門講座「楽聖と呼ばれた男」 ⑤シニアからはじめるワールド・パーカッション ⑥ベーゼンドルファーピアノ体験 ⑦季節の音階段管理運営 ⑧ガラスのまちづくり推進事業
提 供 事 業	ア 主催事業 ①新国立劇場 こどものためのバレエ劇場2020 「竜宮 りゅうぐう」～亀の姫と季（とき）の庭～ ②第31回富山市美術作家連合会展 ③桐朋特別演奏会 イ 共催事業 ①ミュージカル「生きる」 ②山中千尋トリオ・ツアー ③フジコ・ヘミング 協奏曲の夕べ ④ミュージカル「パレード」 ⑤市川海老蔵 古典への誘い ウ 婦中ふれあい館事業 ①音楽の絵本～笑門来福～
情 報 事 業	①アスネット事業（会員組織運営）
事業計画調査事業	①総合PR事業 ②次年度事業調査
芸術創造センター事業	①夏休みスタインウェイピアノ体験 ②Webパフォ2020

入場者数 14,988人（令和元年度 44,212人）

(2) 管理運営の部

ア 富山市芸術文化ホール

※ ( ) 内は令和元年度実績

区 分	使用日数 (日)	使用料収入額 (円)	入場者数 (人)
大 ホール	94 (192)	8,419,780 (32,685,400)	31,281 (165,199)
リハーサル室	40 (71)	60,890 (155,670)	—
ハイビジョンシアター	44 (65)	62,290 (103,370)	476 (1,126)
附 属 設 備	—	4,336,910 (15,950,020)	—
合 計	—	12,879,870 (48,894,460)	31,757 (166,325)

大ホール稼働率 50.8% (令和元年度 75.0%)

イ 富山市民芸術創造センター

※ ( ) 内は令和元年度実績

区 分	使用件数 (件)	使用料収入額 (円)	利用者数 (人)
舞 台 稽 古 場	259 (385)	751,800 (1,892,400)	10,426 (26,411)
リハーサル室	381 (393)	824,300 (1,904,100)	8,073 (25,335)
大・中練習室	4,197 (4,880)	6,376,300 (15,103,400)	60,483 (107,664)
練 習 室	15,815 (28,016)	9,024,700 (22,497,900)	16,869 (62,431)
舞台美術製作室・アトリエ	290 (406)	140,200 (380,400)	1,820 (2,306)
研 修 室 等	174 (219)	293,400 (789,200)	256 (970)
合 計	21,116 (34,299)	17,410,700 (42,567,400)	97,927 (225,117)

施設稼働率 76.6% (令和元年度 91.3%)

報告第 2 7 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、富山市土地開発公社に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

1 令和3年度事業計画

(1) 用地取得

その他の公有用地 396,889千円

(2) 用地処分

(ア) 道路用地 176㎡ 25,200千円

(イ) 公園用地 6,200㎡ 106,394千円

合計 6,376㎡ 131,594千円

2 令和3年度予算

(1) 収益的収入及び支出 (単位 千円)

区分	科 目	金 額	摘 要
収 入	1 事業収益	139,228	公有用地売却収益等
	2 事業外収益	5,011	運営費補助金等
	計	144,239	
支 出	1 事業原価	131,444	公有用地売却原価
	2 販売費及び一般管理費	10,336	経費等
	計	141,780	



## (2) 資本的収入及び支出

(単位 千円)

区分	科 目	金 額	摘 要
収 入	長 期 借 入 金	5,693,443	
	計	5,693,443	
支 出	1 公有地取得事業費	425,943	
	2 長期借入金償還金	5,398,944	
	計	5,824,887	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額131,444千円は、当年度分損益勘定留保資金131,444千円で補てんするものとする。

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要
資産の部	1 流動資産	5,592,156,105	普通預金 178,215,637 定期預金 15,000,000 公有用地 5,398,940,468
	2 固定資産	1	有形固定資産
	計	5,592,156,106	
負債の部	1 流動負債	341,643	事業未払金 6,328 その他未払金 335,315
	2 固定負債	5,398,932,600	長期借入金
	計	5,399,274,243	
正味財産		192,881,863	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 普通預金	178,215,637	流 動 負 債	1 事業未払金	6,328
	2 定期預金	15,000,000		2 その他未払金	335,315
	3 公有用地	5,398,940,468		計	341,643
			負 固 債 定	長期借入金	5,398,932,600
				計	5,398,932,600
計	5,592,156,105	負債合計		5,399,274,243	
固 定 資 産	有形固定資産	1	資 本 の 部		
			区分	科 目	金 額
			資 本 金	基本財産	15,000,000
				計	15,000,000
			準 備 金	1 前期繰越準備金	174,036,371
				2 当期純利益	3,845,492
				計	177,881,863
計	1	資本合計		192,881,863	
資産合計	5,592,156,106	負債・資本合計		5,592,156,106	

## (3) 損益計算書 (自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
事 業 収 益		147,243,437
公有地取得事業収益	139,605,757	
附帯等事業収益	7,637,680	
事 業 原 価		139,405,757
公有地取得事業原価	139,405,757	
事 業 総 利 益		7,837,680
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		9,015,771
事 業 損 失		1,178,091
事 業 外 収 益		5,023,583
受 取 利 息	3,191	
運 営 費 補 助 金	5,020,392	
経 常 利 益		3,845,492
当 期 純 利 益		3,845,492

## 4 令和 2 年度事業報告

## (1) 用地処分

道 路 用 地                      733.51 m<sup>2</sup>                      139,405,757円

報告第 28 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人富山市学校給食会に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

# 1 令和3年度事業計画

## (1) 給食予定数

学校給食実施のため、給食用物資の調達及び配送を行う。

幼稚園	7園	27,612食
認定こども園	1園	44,292食
小学校	65校	3,966,344食
中学校	26校	2,025,535食
計	99校(園)	6,063,783食

## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	200	2,506	△2,306
② 特定資産運用益	365	1,715	△1,350
③ 事業収益	1,768,509,000	1,800,796,000	△32,287,000
④ 受取補助金	35,272,000	33,541,000	1,731,000
⑤ 雑収益	321,000	321,000	0
經常収益計	1,804,102,565	1,834,662,221	△30,559,656
(2) 經常費用			
① 事業費	1,791,174,827	1,821,725,049	△30,550,222
② 管理費	12,927,738	12,937,172	△9,434
經常費用計	1,804,102,565	1,834,662,221	△30,559,656
当期經常増減額	0	0	0
經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
① 受取補助金	0	70,483,000	△70,483,000
(2) 經常外費用			
① 支払負担金及び交付金	0	70,483,000	△70,483,000
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,820,715	3,820,715	0
一般正味財産期末残高	3,820,715	3,820,715	0
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	200	2,506	△2,306
② 特定資産運用益	319	1,607	△1,288
③ 一般正味財産への振替額	△200	△2,506	2,306
当期指定正味財産増減額	319	1,607	△1,288
指定正味財産期首残高	25,949,956	25,948,349	1,607
指定正味財産期末残高	25,950,275	25,949,956	319
III 正味財産期末残高	29,770,990	29,770,671	319

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要
資産の部	1 流動資産	132,132,915	現金・預金 131,691,824 未収金 400,950 仮払金 40,141
	2 固定資産	45,307,127	基本財産 10,000,000 特定資産 34,869,656 その他固定資産 437,471
	計	177,440,042	
負債の部	1 流動負債	130,055,910	未払金 108,272,838 預り金 20,075,327 賞与引当金 1,707,745
	2 固定負債	17,211,747	退職給付引当金
	計	147,267,657	
正味財産		30,172,385	



## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	131,691,824	流動負債	1 未払金	108,272,838
	2 未収金	400,950		2 預り金	20,075,327
	3 仮払金	40,141		3 賞与引当金	1,707,745
				計	130,055,910
	計	132,132,915	負固債定	退職給付引当金	17,211,747
			計	17,211,747	
固定資産	1 基本財産	10,000,000	負債合計		147,267,657
	2 特定資産	34,869,656	正味財産の部		
	3 その他固定資産	437,471	区分	科 目	金 額
			正味財産	1 指定正味財産 (うち基本財産への充当額)	25,950,531 (10,000,000)
				(うち特定資産への充当額)	(15,950,531)
				2 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	4,221,854 (1,707,378)
				計	30,172,385
計	45,307,127	正味財産合計		30,172,385	
資産合計	177,440,042	負債・正味財産合計		177,440,042	

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,510	2,499	11
② 特定資産運用益	1,715	2,921	△1,206
③ 事業収益	1,640,335,368	1,619,103,314	21,232,054
④ 受取補助金	34,132,649	41,066,974	△6,934,325
⑤ 雑収益	243,282	1,190,034	△946,752
経常収益計	1,674,715,524	1,661,365,742	13,349,782
(2) 経常費用			
① 事業費	1,662,239,032	1,647,034,384	15,204,648
② 管理費	12,897,662	13,174,943	△277,281
経常費用計	1,675,136,694	1,660,209,327	14,927,367
当期経常増減額	△421,170	1,156,415	△1,577,585
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 受取補助金	20,756,794	0	20,756,794
経常外収益計	20,756,794	0	20,756,794
(2) 経常外費用			
① 支払負担金及び交付金	20,734,461	0	20,734,461
② 固定資産除却損	0	88,157	△88,157
経常外費用計	20,734,461	88,157	20,646,304
当期経常外増減額	22,333	△88,157	110,490
当期一般正味財産増減額	△398,837	1,068,258	△1,467,095
一般正味財産期首残高	4,620,691	3,552,433	1,068,258
一般正味財産期末残高	4,221,854	4,620,691	△398,837
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	2,510	2,499	11
② 特定資産運用益	1,607	1,594	13
③ 一般正味財産への振替額	△2,510	△2,499	△11
当期指定正味財産増減額	1,607	1,594	13
指定正味財産期首残高	25,948,924	25,947,330	1,594
指定正味財産期末残高	25,950,531	25,948,924	1,607
III 正味財産期末残高	30,172,385	30,569,615	△397,230

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 給食実施校（園）

幼稚園	7園
認定こども園	1園
小学校	65校
中学校	26校
計	99校（園）

##### (2) 事業実績

	食数	対前年度比
幼稚園	30,617食	73.1%
認定こども園	38,593食	83.5%
小学校	3,665,441食	99.5%
中学校	1,852,308食	97.5%
計	5,586,959食	98.5%

報告第 29 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益社団法人富山市シルバー人材センターに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の基本計画

- ア 積極的な広報戦略（組織的な広報活動）の実施
- イ 会員数の増強と就業率の向上
- ウ 受注の拡大
- エ 派遣事業の拡大
- オ 安全・適正就業の徹底
- カ 研修の充実
- キ 女性会員の活躍の推進
- ク ICTを活用した利便性と事務効率の向上
- ケ 財政の健全化と経営改善

### (2) 事業の実施計画

ア 会 員 数	1,800人
イ 受 注 件 数	15,500件
ウ 就業延日人員	160,000人日
エ 契 約 金 額	874,274,000円

## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 受託事業収益	711,996,000	775,480,000	△63,484,000
② 労働者派遣事業等受託収益	16,227,000	13,020,000	3,207,000
③ 職業紹介事業受託収益	34,000	100,000	△66,000
④ 受取会費	3,723,000	3,718,000	5,000
⑤ 受取補助金等	102,056,000	102,074,000	△18,000
⑥ 受取寄付金	1,000,000	1,000,000	0
⑦ 基本財産運用益	11,000	11,000	0
⑧ 特定資産運用益	2,000	12,000	△10,000
⑨ 雑収益	207,000	207,000	0
經常収益計	835,256,000	895,622,000	△60,366,000
(2) 經常費用			
① 事業費	813,209,000	863,523,000	△50,314,000
② 管理費	26,353,000	32,087,000	△5,734,000
經常費用計	839,562,000	895,610,000	△56,048,000
当期經常増減額	△4,306,000	12,000	△4,318,000
經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
① 固定資産売却益	400,000	1,100,000	△700,000
經常外収益計	400,000	1,100,000	△700,000
(2) 經常外費用			
① 固定資産除却損	0	1,000	△1,000
經常外費用計	0	1,000	△1,000
当期經常外増減額	400,000	1,099,000	△699,000
当期一般正味財産増減額	△3,906,000	1,111,000	△5,017,000
一般正味財産期首残高	75,248,000	69,655,000	5,593,000
一般正味財産期末残高	71,342,000	70,766,000	576,000
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	135,300,000	△135,300,000
当期指定正味財産増減額	0	135,300,000	△135,300,000
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	145,300,000	△135,300,000
III 正味財産期末残高	81,342,000	216,066,000	△134,724,000

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要
資産 の部	1 流 動 資 産	78,842,055	現金・預金 22,137,593 未収金 55,992,431 立替金 405 前払金 711,626
	2 固 定 資 産	232,078,179	基本財産 10,000,000 特定資産 218,714,866 その他固定資産 3,363,313
	計	310,920,234	
	1 流 動 負 債	74,442,296	未払金 57,289,910 預り金 105,939 前受金 11,268,075 仮受金 11,775 賞与引当金 5,766,597
負債 の部	2 固 定 負 債	20,159,699	退職給付引当金
	計	94,601,995	
正味財産		216,318,239	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	22,137,593	流動負債	1 未払金	57,289,910
	2 未収金	55,992,431		2 預り金	105,939
	3 立替金	405		3 前受金	11,268,075
	4 前払金	711,626		4 仮受金	11,775
				5 賞与引当金	5,766,597
	計	78,842,055		計	74,442,296
固定資産	1 基本財産	10,000,000	負債 固定	退職給付引当金	20,159,699
	2 特定資産	218,714,866		計	20,159,699
	3 その他固定資産	3,363,313	負債合計		94,601,995
			正味財産の部		
			区分	科 目	金 額
			正味財産	1 指定正味財産	132,555,167
				(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)
				(うち特定資産への充当額)	(122,555,167)
				2 一般正味財産	83,763,072
			(うち特定資産への充当額)	(76,000,000)	
		計	216,318,239		
計	232,078,179	正味財産合計		216,318,239	
資産合計		310,920,234	負債・正味財産合計		310,920,234



## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受託事業収益	708,147,377	806,320,353	△98,172,976
②独自事業収益	6,043,556	5,991,507	52,049
③労働者派遣事業等受託収益	13,888,186	9,333,168	4,555,018
④職業紹介事業受託収益	36,753	91,092	△54,339
⑤受取会費	3,572,600	3,610,400	△37,800
⑥受取補助金等	107,874,833	86,631,000	21,243,833
⑦受取寄付金	1,310,000	1,070,000	240,000
⑧基本財産運用益	33,054	10,500	22,554
⑨特定資産運用益	2,015	1,484	531
⑩雑収益	40,566	76,427	△35,861
経常収益計	840,948,940	913,135,931	△72,186,991
(2) 経常費用			
①事業費	802,531,218	883,001,402	△80,470,184
②管理費	31,293,083	30,703,819	589,264
経常費用計	833,824,301	913,705,221	△79,880,920
当期経常増減額	7,124,639	△569,290	7,693,929
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産売却益	425,787	781,889	△356,102
経常外収益計	425,787	781,889	△356,102
(2) 経常外費用			
①固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	425,786	781,889	△356,103
当期一般正味財産増減額	7,550,425	212,599	7,337,826
一般正味財産期首残高	76,212,647	76,000,048	212,599
一般正味財産期末残高	83,763,072	76,212,647	7,550,425
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金	128,356,000	0	128,356,000
②一般正味財産への振替額	△5,800,833	0	△5,800,833
当期指定正味財産増減額	122,555,167	0	122,555,167
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	132,555,167	10,000,000	122,555,167
III 正味財産期末残高	216,318,239	86,212,647	130,105,592

#### 4 令和2年度事業報告

(1) 会 員 数	1,745人
(2) 受 注 件 数	15,228件
(3) 就 業 延 日 人 員	155,198人日
(4) 契 約 金 額	859,716,006円

報告第 3 0 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の実施計画

富山市から指定管理者の指定を受けている施設の管理運営並びに利用者の健康な心身の維持増進に寄与するため、各種事業を実施する。

#### ア 健康福祉関連施設

##### (ア) 富山市大沢野健康福祉センター

施設機能を活用した健康づくりと介護予防の充実強化に努める。

##### (イ) 富山市大沢野老人福祉センター

施設利用者に快適でゆとりある施設環境の提供に努める。

#### イ スポーツ関連施設

富山市大沢野総合運動公園野球場

富山市大沢野総合運動公園陸上競技場

富山市大沢野総合運動公園多目的広場

富山市大沢野グラウンド 富山市西大沢運動広場

スポーツの振興と健康増進に資するため、利用者の安全確保、利便性の向上、施設管理の充実などに努める。

#### ウ 都市公園等関連施設

都市公園及び森林公園の豊かな自然環境と利用者の安全を確保し、交流の場として利用の促進を図る。

## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	2,000	6,000	△4,000
② 事業収益	127,728,000	133,618,000	△5,890,000
③ 受取受託金	148,831,000	145,491,000	3,340,000
④ 受取補助金等	59,966,000	52,675,000	7,291,000
⑤ 雑収益	172,000	175,000	△3,000
經常収益計	336,699,000	331,965,000	4,734,000
(2) 經常費用			
① 事業費	313,145,000	310,995,000	2,150,000
② 管理費	23,554,000	20,970,000	2,584,000
經常費用計	336,699,000	331,965,000	4,734,000
当期經常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,576,213	4,700,527	△124,314
一般正味財産期末残高	4,576,213	4,700,527	△124,314
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	2,000	6,000	△4,000
② 一般正味財産への振替額	△2,000	△6,000	4,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	34,576,213	34,700,527	△124,314

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1)財産目録（令和3年3月31日現在）

（単位 円）

区分	科目	金額	摘要	
資産の部	1流動資産	72,446,137	現金・預金	71,256,340
			未収金	1,189,797
	2固定資産	49,229,160	基本財産	30,000,000
			特定資産	10,782,105
その他固定資産			8,447,055	
	計	121,675,297		
負債の部	1流動負債	75,412,122	未払金	29,879,250
			前受金	41,428,817
			控除預り金	871,775
			預り金	1,178,580
			未払法人税等	81,000
			未払消費税等	1,972,700
	2固定負債	10,782,105	退職給付引当金	
	計	86,194,227		
	正味財産	35,481,070		

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	71,256,340	流動負債	1 未払金	29,879,250
	2 未収金	1,189,797		2 前受金	41,428,817
				3 控除預り金	871,775
				4 預り金	1,178,580
				5 未払法人税等	81,000
				6 未払消費税等	1,972,700
				計	75,412,122
				負債確定	退職給付引当金
				計	10,782,105
	計	72,446,137	負債合計		86,194,227
固定資産	1 基本財産	30,000,000	正味財産の部		
	2 特定資産	10,782,105	区分	科 目	金 額
	3 その他固定資産	8,447,055	正味財産	1 指定正味財産	30,000,000
				2 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	5,481,070 (10,782,105)
				計	35,481,070
	計	49,229,160	正味財産合計		35,481,070
資産合計		121,675,297	負債・正味財産合計		121,675,297

## (3)正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1)經常収益			
①基本財産運用益	2,541	2,547	△6
②事業収益	39,925,558	129,256,455	△89,330,897
③受取受託金	176,367,413	148,814,999	27,552,414
④受取補助金等	51,941,941	47,938,697	4,003,244
⑤雑収益	7,461,585	172,928	7,288,657
經常収益計	275,699,038	326,185,626	△50,486,588
(2)經常費用			
①事業費	254,492,137	306,106,104	△51,613,967
②管理費	20,302,042	20,203,836	98,206
經常費用計	274,794,179	326,309,940	△51,515,761
当期經常増減額	904,859	△124,314	1,029,173
經常外増減の部			
(1)經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2)經常外費用			
①固定資産減損損失	2	0	2
經常外費用計	2	0	2
当期經常外増減額	△2	0	△2
当期一般正味財産増減額	904,857	△124,314	1,029,171
一般正味財産期首残高	4,576,213	4,700,527	△124,314
一般正味財産期末残高	5,481,070	4,576,213	904,857
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益	2,541	2,547	△6
②一般正味財産への振替額	△2,541	△2,547	6
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	35,481,070	34,576,213	904,857



#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 大沢野健康福祉センターの利用状況

###### ア 利用者数

(単位 人)

区分		大人	中人	小人	幼児	計
会員	ウェルネス会員	44,999	0	0	0	44,999
	ヘルシー会員	58,965	169	748	0	59,882
	法人会員	13,139	0	0	0	13,139
	会員計	117,103	169	748	0	118,020
一般	ビジター利用	4,331	73	2,097	1,348	7,849
	入浴利用	5,244	0	256	0	5,500
	一般計	9,575	73	2,353	1,348	13,349
総計		126,678	242	3,101	1,348	131,369

###### イ 利用料収入

(単位 円)

区分	大人	中人	小人	幼児	計
ビジター	6,660,070	77,000	1,022,820	544,730	8,304,620
入浴	3,043,600	0	76,800	0	3,120,400
小計	9,703,670	77,000	1,099,620	544,730	11,425,020
個人会員					17,810,509
法人会員					3,222,750
その他					1,362,058
総計					33,820,337

##### (2) 大沢野老人福祉センターの利用状況 (単位 人・円)

利用者数	使用料等収入額
15,868	1,168,600

##### (3) スポーツ関連施設の利用状況

(単位 日・人)

施設名	利用日数	利用者数
富山市大沢野青少年体育センター	271	6,640
富山市大沢野総合運動公園	野球場	98
	陸上競技場	131
	多目的広場	28
富山市大沢野グラウンド	46	991
富山市大沢野武道館	226	3,010
富山市西大沢運動広場	24	625

##### (4) 都市公園等関連施設の利用状況

(単位 人)

施設名	利用者数	
猿倉山森林公園	キャンプ場	454
	バーベキュー場	223

報告第 3 1 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、公益財団法人富山市体育協会に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 市指定管理施設

総合体育館	東富山体育館	市民球場
体育文化センター	2000年体育館	東富山温水プール
北部プール	勤労身体障害者体育センター	東富山運動広場
北部錬成館	運動広場	庭球場
相撲場	屋内ゲートボール場	大山社会体育施設
野外教育活動センター	屋内競技場	花木体育センター

### (2) 県指定管理施設

県営富山武道館

### (3) スポーツの普及振興事業

ア 生涯スポーツの推進に関する事業

イ 競技力向上に関する事業

ウ スポーツ施設等を活用した各種事業と効率的な管理運営

## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	2,285	2,287	△2
② 特定資産運用益	564	575	△11
③ 受取会費	2,745	2,745	0
④ 事業収益	596,034	772,556	△176,522
⑤ 受取補助金等	385,055	453,878	△68,823
⑥ 受取負担金	189	0	189
⑦ 雑収益	3	3	0
經常収益計	986,875	1,232,044	△245,169
(2) 經常費用			
① 事業費	957,891	1,180,446	△222,555
② 管理費	48,319	53,856	△5,537
經常費用計	1,006,210	1,234,302	△228,092
当期經常増減額	△19,335	△2,258	△17,077
当期一般正味財産増減額	△19,335	△2,258	△17,077
一般正味財産期首残高	252,335	270,709	△18,374
一般正味財産期末残高	233,000	268,451	△35,451
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産受取利息	1,378	1,167	211
② 一般正味財産への振替額	△1,378	△1,167	△211
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	207,700	207,700	0
指定正味財産期末残高	207,700	207,700	0
III 正味財産期末残高	440,700	476,151	△35,451

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要
資産の部	1 流動資産	228,765,780	現金・預金 211,788,341
			未収金 11,041,952
			立替金 18,005
			前払金 5,901,912
2 固定資産	649,973,371	基本財産 406,393,899	
		特定資産 215,235,164	
		その他固定資産 28,344,308	
	計	878,739,151	
負債の部	1 流動負債	204,134,978	未払金 195,575,534
			預り金 480,536
			前受金 2,350,000
			リース債務 5,728,908
2 固定負債	214,568,195	退職給付引当金 195,235,164	
		リース債務 19,333,031	
	計	418,703,173	
	正味財産	460,035,978	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	211,788,341	流動負債	1 未払金	195,575,534
	2 未収金	11,041,952		2 預り金	480,536
	3 立替金	18,005		3 前受金	2,350,000
	4 前払金	5,901,912		4 リース債務	5,728,908
	5 貯蔵品	15,570		計	204,134,978
			負固債定	1 退職給付引当金	195,235,164
				2 リース債務	19,333,031
			計	214,568,195	
			負債合計	418,703,173	
	計	228,765,780	正味財産の部		
固定資産	1 基本財産	406,393,899	区分	科 目	金 額
	2 特定資産	215,235,164	正味財産	1 指定正味財産 (うち基本財産への充当額)	207,700,000 (207,700,000)
	3 その他固定資産	28,344,308		2 一般正味財産 (うち基本財産への充当額) (うち特定資産への充当額)	252,335,978 (198,693,899) (20,000,000)
				計	460,035,978
				正味財産合計	460,035,978
	計	649,973,371	負債・正味財産合計	878,739,151	
	資産合計	878,739,151			

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,287,376	2,287,376	0
② 特定資産運用益	567,337	549,269	18,068
③ 受取会費	2,745,000	2,725,000	20,000
④ 事業収益	681,957,625	705,757,868	△23,800,243
⑤ 受取補助金等	421,365,580	420,852,360	513,220
⑥ 雑収益	10,705	6,900	3,805
経常収益計	1,108,933,623	1,132,178,773	△23,245,150
(2) 経常費用			
① 事業費	1,021,962,997	1,076,488,492	△54,525,495
② 管理費	47,893,006	44,299,451	3,593,555
③ 退職給付費用	21,323,051	17,797,568	3,525,483
④ 減価償却費	32,718,885	21,185,270	11,533,615
経常費用計	1,123,897,939	1,159,770,781	△35,872,842
当期経常増減額	△14,964,316	△27,592,008	12,627,692
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 什器備品売却益	4,615,591	0	4,615,591
② 雑収益	54,034	0	54,034
経常外収益計	4,669,625	0	4,669,625
(2) 経常外費用			
① 什器備品売却損	8,078,599	0	8,078,599
経常外費用計	8,078,599	0	8,078,599
当期経常外増減額	△3,408,974	0	△3,408,974
当期一般正味財産増減額	△18,373,290	△27,592,008	9,218,718
一般正味財産期首残高	270,709,268	298,301,276	△27,592,008
一般正味財産期末残高	252,335,978	270,709,268	△18,373,290
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	1,380,472	1,166,562	213,910
一般正味財産への振替額	△1,380,472	△1,166,562	△213,910
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	207,700,000	207,700,000	0
指定正味財産期末残高	207,700,000	207,700,000	0
III 正味財産期末残高	460,035,978	478,409,268	△18,373,290

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 生涯スポーツの推進に関する事業

##### ア 各種スポーツの普及啓発事業の実施

##### (ア) スポーツイベント開催事業

開催月日	会場	事業名	参加者人数(人)
4月5日	親水広場～呉羽山～城址公園	さくらウオーク2020	中止
5月・10月	総合体育館	ウオーキングセミナー&ミニウオーク	中止・30
6月21日	親水広場～岩瀬カナル会館	富岩運河WALK&RAIL	中止
9月・2月	総合体育館	ウオーキングリーダー講習会	中止・41
10月11日	ファミリーパーク周辺	呉羽丘陵ウオーク	中止
10月18日	八尾スポーツアリーナ他	第19回市民スポーツ・レクリエーション祭	245
12月19日	総合体育館～城址公園	まちなか探訪ウオーク	32
通年	ニュースポーツ用具貸出 30件		
通年	ウオーキングサポーター制度 登録者47人		
通年	ウオーキングマップ活用イベント 7回221人(6回中止)		
通年	メールマガジン「たいきょうウオーカー」登録者434人		

##### (イ) 各世代の体力づくり事業

開催月日	会場	事業名	参加者人数(人)
6月26日	受講者自宅	[中年期]オンラインレッスン体験会	10
6月・11月	体育文化センター	[子ども]こどもの運動指導講習会	中止・35
7月～12月	2000年体育館他	[子ども]おやこで運動あそび	174
9月～3月	総合体育館	[高齢期]スマイル元気セミナー	14
9月～11月	総合体育館	[中年期]大人の部活(ハンドボール部)	18
9月・12月	体育文化センター	[高齢期]高齢期の健康体力づくり指導者講習会	中止・32
10月～11月	受講者自宅	[中年期]オンラインレッスン	16
11月・2月	総合体育館	[子ども]こども運動あそびプログラム	中止・158
10月～3月	呉羽会館	[高齢期]長寿健康教室(シニアライブ講座)	18
1月17日	立山山麓スキー場他	[子ども]子どもスキー教室	28
通年	総合体育館他	[中年期]体成分測定会	1,379
通年	中心市街地周辺	[中年期]まちなかノルディックウオーキング	36



(ウ) 広報事業

開催月日	名 称	部数
6 月	記録誌「ホップ・ステップ・ジャンプ」	ホームページ掲載
10月・2月	広報紙「みんないけ！たいきょう」	年2回 計17,200
3 月	スポーツプログラム案内誌「Active+Book」	4,000
	所報「野外教育活動センター」	1,000
通 年	ホームページによる情報発信 対象や目的別に自宅できるエクササイズ動画を掲載 31プログラム	
通 年	クラブ案内メールによるスポーツクラブ会員への情報発信	
通 年	総合体育館エントランスホールを活用した事業案内や事業報告	
通 年	LINEの機能を活用した事業案内	

イ 各種スポーツ活動の指導者育成事業

開催月日	会 場	事 業 名	参加者人数(人)
5月～2月	総合体育館他	スポーツ実技指導講習会(12回)	181
7月～2月	総合体育館他	救命講習会(7回・1回中止)	82
通 年	各 会 場	スポーツ指導者派遣事業	57
通 年	小学校・幼稚園	運動・スポーツ指導員派遣事業	54校108名

ウ スポーツに関する調査・研究

継続的な測定会の実施や各種会議に出席し情報を収集

エ 各種スポーツ団体の育成と相互の連携・協働の推進

(ア) 加盟団体との連携を深める各委員会・団体長会議の開催

開催月日	会 場	事 業 名	参加者人数(人)
4月20日	総合体育館	地域・健康スポーツ委員会	中止
4月21日	総合体育館	競技スポーツ委員会	中止
9月30日	とやま自遊館	地区・校区団体長会議	79

(イ) 加盟団体主催事業に係る各種助成事業

加盟団体振興事業、スポーツイベント、ウォーキングイベント事業等の開催に対し、延べ169件の助成

(ウ) 地区・校区出張講座の開催 1団体

オ 各種スポーツ団体の功労者・優秀選手の表彰

開催月日	表彰区分	対 象	対象者(人)
6月 6日 中止 8月 25日 中止 1月 12日 中止	スポーツ功労者表彰	スポーツ功労者	5
	感 謝 状		13
	特別優秀選手及び 特別優秀指導者表彰	優秀選手・指導者	10
	優秀選手及び優秀指導者表彰		0
	マスターズ優勝選手表彰		0
	県体優勝選手及び監督表彰 (ジュニア)		0

(2) 競技力向上に関する事業

ア スポーツ選手の育成強化

(ア) ジュニアアスリート育成事業

事 業 名	内 容
ジュニア競技力向上受託事業	基本強化、重点強化など18種目実施
優秀選手・指導者招聘受託事業	中止：ラグビーフットボール
バレーボール教室&いのちの教室	中止：胸骨圧迫の学習とバレーボール教室
ジュニアアスリート指導者研修会	12月13日：ジュニアアスリートの体をつくる食と栄養 国立スポーツ科学センター契約研究員 近藤 衣美氏

(イ) 競技イベント開催事業

開催月日	会 場	事 業 名	参加者人数(人)
9月	市内小学校7校	ドリームアスリート招聘事業 広野あさみ氏	725
10月～3月	アイザックスポーツドーム他	第16回富山市民体育大会	473
11月8日	県総合運動公園	第1回TOYAMAパークランニングフェスタ	中止
1月3～28日	総合体育館他	新春スポーツ練習始め	210
1月24日	立山山麓スキー場	子どもスノーボード教室	24

(ウ) 全国大会等激励事業

事業名	内容
全国大会等激励奨励事業	国際大会出場選手や優秀な成績を収めた選手等に対して激励奨励
県民体育大会出場各種助成事業	県民に出場する選手に対する強化事業や派遣補助事業
各種壮行会・報告会	国体壮行会等 中止

(3) スポーツ施設等を活用した各種事業と効率的な管理運営

ア スポーツ教室等の開催

(ア) スポーツ教室やイベント等の開催

施設名	区分	教室数	実施回数(回)	延べ受講者数(人)
市民プール	セミナー	2	12	185
	イベント	中止		
東富山温水プール	教室	1	27	413
	イベント	中止		
野外教育活動センター	イベント	14	17	521
合計		17	56	1,119

(イ) いきいきスポーツの日事業

開催月日	施設名	実施内容	参加者人数(人)
10月4日	市民球場	リラックスヨガ体験・無料開放等	122
10月10日	東富山体育館 その他17施設	各種体験会、交流会、無料開放等	1,789
10月18日	総合体育館	家族でリフレッシュヨガ・無料開放	456
合計	20施設で33事業を開催		2,367

イ 総合型スポーツクラブ運営事業

クラブ名	施設名	区分	コース数	実施回数(回)	受講人数(人)
スポーツクラブ 富山	総合体育館	スクール	51	1,436	23,168
		サークル	30	966	12,752
		レッスン	10	307	2,930
		セミナー	3	54	906
		イベント	1	1	11

クラブ名	施設名	区分	コース数	実施回数(回)	受講人数(人)
東 富 山 スポーツクラブ	東富山体育館 東富山運動広場	スクール	14	245	3,423
		サークル	9	262	2,955
		セミナー	1	1	12
		イベント	3	21	282
2000年 スポーツクラブ	2000年体育館	スクール	8	214	4,702
		サークル	15	718	7,070
		セミナー	1	8	81
		イベント	3	3	66
み な み スポーツクラブ	体育文化センター	スクール	14	359	4,384
		サークル	4	164	2,256
		セミナー	2	15	206
		イベント	2	2	70
武道学園	県営富山武道館	スクール	11	661	8,883
	北部錬成館	レッスン	3	101	2,199
	水橋錬成館	イベント	1	1	26
水橋身体 スポーツクラブ	勤労身体障害者 体育センター	スクール	6	146	2,186
		サークル	16	601	6,041
		セミナー	1	3	24
		イベント	2	2	51
スポール おおやまクラブ	大山総合 体育センター	スクール	8	237	2,420
		セミナー	2	20	167
		イベント	1	1	16
アルペン スポーツクラブ	市民球場	スクール	14	470	8,290
		イベント	3	4	98
YAKIYAMA スポーツクラブ	屋内競技場	スクール	12	324	3,935
		セミナー	3	16	538
		イベント	2	2	36
合 計			256	7,365	100,184

ウ スポーツ施設等運営事業

(ア) 市スポーツ施設等の利用状況

施設名	利用人員（人）	使用料等収入額（円）
総合体育館	281,803	51,179,130
東富山体育館	28,471	2,074,810
市民球場	44,859	6,644,400
体育文化センター	58,808	6,719,400
2000年体育館	51,154	2,864,910
市民プール	183,923	25,811,510
東富山温水プール	45,754	3,085,710
北部プール	5,288	107,260
勤労身体障害者体育センター	15,039	—
東富山運動広場	19,067	1,967,070
北部錬成館	5,827	—
運動広場	23,469	—
庭球場	15,877	1,550,920
相撲場	0	—
屋内ゲートボール場	6,800	549,180
大山社会体育施設	53,173	2,800,880
野外教育活動センター	2,016	99,610
屋内競技場	60,170	5,337,370
花木体育センター	26,285	—
水橋錬成館	8,121	—
3x3バスケットボールコート	147	—
合計	936,051	110,792,160

(イ) 県営体育施設の利用状況

施設名	利用人員（人）	使用料等収入額（円）
県営富山武道館	24,441	2,143,685

エ 観るスポーツ

開催月日	施設名	内 容	入場者数(人)
8月15日	市民球場	BCリーグ 富山GRNサンダーバーズ vs 石川ミリオンスターズ	249
8月16日	市民球場	BCリーグ 富山GRNサンダーバーズ vs 福井ワイルドラプターズ	423
10月10日 ～11日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs レバンガ北海道	3,831
10月28日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 横浜ビー・コルセアーズ	1,335
11月11日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs サンロッカーズ渋谷	1,980
12月 2日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs アルバルク東京	2,336
12月12日 ～13日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 川崎ブレイブサンダース	4,749
12月26日 ～27日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 広島ドラゴンフライズ	4,289
1月 2日 ～3日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 島根スサノオマジック	4,204
1月27日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 新潟アルビレックスBB	1,091
2月 6日 ～7日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 秋田ノーザンハピネッツ	2,987
2月21日	総合体育館	第45回日本ハンドボールリーグ富山大会 プレステージ・インターナショナル アランマーレ vs 北國銀行	453
2月27日 28日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 琉球ゴールデンキングス	3,955
3月 6日 ～7日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 千葉ジェッツ	4,731
3月24日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 宇都宮ブレックス	2,378
3月31日	総合体育館	B. LEAGUE 富山グラウジーズ vs 秋田ノーザンハピネッツ	1,733

(4) 法人運営について

ア 諸会議開催事業

会議名	開催月日	回数
理事会	5月29日(決議の省略)、1月22日(決議の省略)、3月19日、3月25日(決議の省略) 3月31日(決議の省略)	5
評議員会	6月17日(決議の省略)、3月29日(決議の省略)	2
監査会	5月20日、11月24日	2

イ 収益事業

区分	内容
自動販売機	スポーツ施設 18 施設 64 台
スポーツ用具の貸出	バスケットボール、卓球ほか
スポーツ用具の販売	ビーチボール
その他の事業	スポーツイベントのチケット販売代行ほか

報告第 3 2 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人富山市生活環境サービスに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久



1 令和3年度事業計画

(1) 事業の実施計画

ア 環境保全事業（公益目的事業）

（ア）集合排水処理施設の維持管理

（イ）個別排水処理施設の維持管理

（ウ）し尿の収集運搬

イ 施設の維持管理事業等（収益事業）

（ア）処理施設に関する受託業務

（イ）雨水排水桝の清掃

（ウ）貯水槽の清掃

（エ）公衆トイレの維持管理

（オ）海洋プラスチックごみ回収・分析等業務

## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	213	6	207
② 特定資産運用益	947	56	891
③ 事業収益	260,175	236,343	23,832
・ 環境保全事業収益	197,474	176,143	21,331
・ 施設維持管理事業収益	62,701	60,200	2,501
④ 受取補助金	106,032	105,526	506
・ 受取し尿収集運搬事業補助金	82,643	81,095	1,548
・ 受取管理費補助金	23,389	24,431	△1,042
⑤ 雑収益	306	125	181
経常収益計	367,673	342,056	25,617
(2) 経常費用			
① 事業費	370,034	349,838	20,196
② 管理費	5,280	5,140	140
経常費用計	375,314	354,978	20,336
当期経常増減額	△7,641	△12,922	5,281
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
① 投資有価証券償還差損	0	123	△123
経常外費用計	0	123	△123
当期経常外増減額	0	△123	123
当期一般正味財産増減額	△7,641	△13,045	5,404
一般正味財産期首残高	405,178	405,365	△187
一般正味財産期末残高	397,537	392,320	5,217
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III 正味財産期末残高	452,537	447,320	5,217

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要
資産の部	1 流動資産	161,829,402	現金・預金 102,419,543 有価証券 30,020,250 未収金 28,804,609 前払金 585,000
	2 固定資産	369,961,899	基本財産 55,000,000 特定資産 233,297,574 その他固定資産 81,664,325
	計	531,791,301	
	1 流動負債	35,826,268	未払金 17,668,467 未払消費税 2,042,000 未払法人税等 81,000 預り金 1,013,112 賞与引当金 15,021,689
負債の部	2 固定負債	28,297,574	退職給付引当金
	計	64,123,842	
正味財産		467,667,459	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	102,419,543	流動負債	1 未払金	17,668,467
	2 有価証券	30,020,250		2 未払消費税	2,042,000
	3 未収金	28,804,609		3 未払法人税等	81,000
	4 前払金	585,000		4 預り金	1,013,112
				5 賞与引当金	15,021,689
			計	35,826,268	
				負債確定	退職給付引当金
			計	28,297,574	
	計	161,829,402		負債合計	64,123,842
固定資産	1 基本財産	55,000,000	正味財産の部		
	2 特定資産	233,297,574	区分	科 目	金 額
	3 その他固定資産	81,664,325	正味財産	1 指定正味財産	55,000,000
				(うち基本財産への充当額)	(55,000,000)
				2 一般正味財産	412,667,459
		(うち特定資産への充当額)	(205,000,000)		
			計	467,667,459	
	計	369,961,899		正味財産合計	467,667,459
	資産合計	531,791,301		負債・正味財産合計	531,791,301

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	103,283	4,223,638	△4,120,355
② 特定資産運用益	555,925	74,979	480,946
③ 事業収益	250,948,975	249,287,389	1,661,586
④ 受取補助金	103,905,279	106,462,155	△2,556,876
⑤ 雑収益	334,488	113,389	221,099
経常収益計	355,847,950	360,161,550	△4,313,600
(2) 経常費用			
① 事業費	359,836,111	359,106,421	729,690
② 管理費	4,909,989	4,497,669	412,320
経常費用計	364,746,100	363,604,090	1,142,010
当期経常増減額	△8,898,150	△3,442,540	△5,455,610
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 基本財産売却益	0	13,304,466	△13,304,466
② 引当金戻入益	0	16,420	△16,420
経常外収益計	0	13,320,886	△13,320,886
(2) 経常外費用			
① 投資有価証券償還差損	0	95,200	△95,200
② 固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	95,200	△95,199
当期経常外増減額	△1	13,225,686	△13,225,687
税引前当期一般正味財産増減額	△8,898,151	9,783,146	△18,681,297
法人税・住民税及び事業税	81,000	81,000	0
還付法人税等	△3,423,600	0	△3,423,600
当期一般正味財産増減額	△5,555,551	9,702,146	△15,257,697
一般正味財産期首残高	418,223,010	408,520,864	9,702,146
一般正味財産期末残高	412,667,459	418,223,010	△5,555,551
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000,000	55,000,000	0
指定正味財産期末残高	55,000,000	55,000,000	0
III 正味財産期末残高	467,667,459	473,223,010	△5,555,551

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 環境保全事業（公益目的事業）

###### ア 集合排水処理施設の維持管理

(ア) 農業集落排水施設 針原西部地区 外20施設

(イ) 地域し尿処理施設 月岡緑町団地 外2施設

###### イ 個別排水処理施設の維持管理

保守点検契約基数 508基

浄化槽汚泥引抜量 2,732kl

産廃汚泥引抜量 125kl

###### ウ し尿の収集運搬

汲取基数 8,374基

汲取量 2,782kl

##### (2) 施設の維持管理事業等（収益事業）

###### ア 処理施設に関する受託業務

イ 雨水排水樹の清掃 1,160か所

ウ 貯水槽の清掃 5施設

エ 公衆トイレの維持管理 71か所

オ 海洋プラスチックごみ回収・分析等業務

報告第 3 3 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、一般財団法人富山勤労総合福祉センターに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の目的

勤労者の福祉に関する事業を総合的に行い、もって勤労者の福祉の向上に寄与する。

### (2) 事業計画

#### ア 呉羽ハイツの利用予定人員 (単位 人)

区 分	利 用 予 定 人 員
会 議 ・ 研 修	10,500
宿 泊	14,000
宴 会	22,700
休 憩	10,100
レ ス ト ラ ン	5,200
喫 茶 ・ 売 店	11,000
計 (延人員)	73,500

#### イ とやま自遊館の利用予定人員 (単位 人)

区 分	利 用 予 定 人 員
会 議 ・ 研 修	8,000
宿 泊	7,500
宴 会	10,400
レ ス ト ラ ン	45,600
ホ ー ル	26,100
計 (延人員)	97,600



## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①営業収益	724,568	1,193,640	△469,072
・ 席室料	108,969	184,927	△75,958
・ 料理	369,886	622,689	△252,803
・ 飲物	74,253	137,592	△63,339
・ 喫茶売上	1,140	4,032	△2,892
・ 商品売上	50,166	72,751	△22,585
・ 器具使用料	2,903	2,981	△78
・ 建物貸付料	60,540	73,514	△12,974
・ 駐車場収入	11,128	14,777	△3,649
・ その他	45,583	80,377	△34,794
②営業外収益	92,252	87,957	4,295
・ 基本財産運用益	19	122	△103
・ 預金利息	75	113	△38
・ 補助金・受託事業収入	78,340	87,516	△9,176
・ その他	13,818	206	13,612
事業活動収入計	816,820	1,281,597	△464,777
2. 事業活動支出			
①営業費用	880,893	1,183,025	△302,132
・ 人件費	386,576	485,639	△99,063
・ 原材料費	163,204	279,863	△116,659
・ 商品仕入費	38,731	55,791	△17,060
・ 需用費	292,382	361,732	△69,350
②営業外費用	12,656	11,909	747
・ 支払利息	2,520	2,573	△53
・ 派遣職員給与	3,200	2,400	800
・ その他	6,936	6,936	0
事業活動支出計	893,549	1,194,934	△301,385
事業活動収支差額	△76,729	86,663	△163,392
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動支出			
固定資産取得支出	47,502	56,619	△9,117
投資活動支出計	47,502	56,619	△9,117
投資活動収支差額	△47,502	△56,619	9,117

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
長期借入金収入	8,539	53,379	△44,840
財務活動収入計	8,539	53,379	△44,840
2. 財務活動支出			
①長期借入償還費	69,193	85,634	△16,441
②リース債務返済支出	6,202	6,006	196
財務活動支出計	75,395	91,640	△16,245
財務活動収支差額	△66,856	△38,261	△28,595
Ⅳ 予備費支出	3,000	3,000	0
当期収支差額	△194,087	△11,217	△182,870
前期繰越収支差額	△489,408	△271,640	△217,768
次期繰越収支差額	△683,495	△282,857	△400,638

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要	
資産 の 部	1 流動資産	190,132,922	現金・預金	145,563,365
			売掛金	13,709,972
			前払費用	1,701,095
			未収消費税	1,155,194
			未収金	22,341,767
			立替金	359,757
			棚卸資産	5,301,772
	2 固定資産	1,745,399,643	基本財産	38,000,000
			その他固定資産	1,707,399,643
	計	1,935,532,565		
負債 の 部	1 流動負債	728,126,718	買掛金	10,857,443
			未払金	107,174,994
			預り金	2,583,495
			敷金	25,000,000
			前受金	4,505,136
			賞与引当金	8,454,464
			未払法人税等	81,000
			短期借入金	495,000,000
			1年内返済予定長期借入金	68,267,450
			短期リース債務	6,202,736
	2 固定負債	477,453,675	長期借入金	288,492,725
			退職給付引当金	173,907,758
			長期リース債務	15,053,192
	計	1,205,580,393		
	正味財産	729,952,172		

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	145,563,365	流動負債	1 買掛金	10,857,443
	2 売掛金	13,709,972		2 未払金	107,174,994
	3 前払費用	1,701,095		3 預り金	2,583,495
	4 未収消費税	1,155,194		4 敷金	25,000,000
	5 未収金	22,341,767		5 前受金	4,505,136
	6 立替金	359,757		6 賞与引当金	8,454,464
	7 棚卸資産	5,301,772		7 未払法人税等	81,000
				8 短期借入金	495,000,000
		9 1年内返済予定長期借入金	68,267,450		
		10 短期リース債務	6,202,736		
	計	190,132,922		計	728,126,718
固定資産	1 基本財産	38,000,000	固定負債	1 長期借入金	288,492,725
	2 その他固定資産	1,707,399,643		2 退職給付引当金	173,907,758
				3 長期リース債務	15,053,192
				計	477,453,675
			負債合計	1,205,580,393	
			正味財産の部		
			区分	科 目	金 額
			正味財産	1 指定正味財産	38,000,000
				(うち基本財産への充当額)	(38,000,000)
				2 一般正味財産	691,952,172
			計	729,952,172	
	計	1,745,399,643	正味財産合計	729,952,172	
	資産合計	1,935,532,565	負債・正味財産合計	1,935,532,565	

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	353,148,727	1,115,299,627	△762,150,900
② 受託事業収益	844,750	29,646,773	△28,802,023
③ 受取補助金等	91,973,854	87,881,405	4,092,449
④ 基本財産運用益	121,811	53,200	68,611
⑤ 雑収益	101,099,000	922,441	100,176,559
経常収益計	547,188,142	1,233,803,446	△686,615,304
(2) 経常費用			
① 営業費用	786,570,847	1,265,890,145	△479,319,298
② 受託事業費	0	29,646,773	△29,646,773
③ 営業外費用	12,893,364	13,108,363	△214,999
経常費用計	799,464,211	1,308,645,281	△509,181,070
当期経常増減額	△252,276,069	△74,841,835	△177,434,234
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 車輛売却益	563,146	0	563,146
② 賞与引当金戻入	5,428,035	0	5,428,035
経常外収益計	5,991,181	0	5,991,181
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	8	68,093	△68,085
経常外費用計	8	68,093	△68,085
当期経常外増減額	5,991,173	△68,093	6,059,266
当期一般正味財産増減額	△246,284,896	△74,909,928	△171,374,968
一般正味財産期首残高	938,237,068	1,013,146,996	△74,909,928
一般正味財産期末残高	691,952,172	938,237,068	△246,284,896
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	121,811	53,200	68,611
② 一般正味財産への振替額	△121,811	△53,200	△68,611
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	38,000,000	38,000,000	0
指定正味財産期末残高	38,000,000	38,000,000	0
III 正味財産期末残高	729,952,172	976,237,068	△246,284,896

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 事業実績

###### ア 呉羽ハイツの利用人員 (単位 人)

区 分	利 用 人 員
会 議 ・ 研 修	5, 8 8 4
宿 泊	7, 0 0 8
宴 会	4, 1 7 4
休 憩	8, 0 7 1
レ ス ト ラ ン	4, 2 0 2
喫 茶 ・ 売 店	5, 2 9 5
そ の 他	1 3
計 (延人員)	3 4, 6 4 7

###### イ とやま自遊館の利用人員 (単位 人)

区 分	利 用 人 員
会 議 ・ 研 修	5, 7 9 4
宿 泊	5, 4 2 7
宴 会	5, 3 4 6
レ ス ト ラ ン	4 0, 4 2 3
ホ ー ル	8, 0 3 1
就 業 相 談 室	1, 2 8 9
計 (延人員)	6 6, 3 1 0

報告第 3 4 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人富山市勤労者福祉サービスセンターに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の実施計画

#### (公財) 富山市勤労者福祉サービスセンター事業

中小企業や商店に働く勤労者及び事業主に対する総合的な福利厚生の充実を目指し、また、中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与するため、次の事業を実施する。

ア 給付事業

イ 生活安定及び財産形成事業

ウ 健康維持増進事業

エ 自己啓発事業

オ 余暇活動事業

カ 会報発行事業

キ 会員の加入促進事業



## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	267	267	0
② 特定資産運用益	2	4	△2
③ 受取会費	67,800	68,700	△900
④ 事業収益	62,823	68,015	△5,192
⑤ 受取補助金等	17,846	17,840	6
⑥ 雑収益	832	724	108
經常収益計	149,570	155,550	△5,980
(2) 經常費用			
① 事業費	142,950	146,650	△3,700
② 管理費	8,820	8,900	△80
經常費用計	151,770	155,550	△3,780
評価損益等調整前当期經常増減額	△2,200	0	△2,200
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△2,200	0	△2,200
当期一般正味財産増減額	△2,200	0	△2,200
一般正味財産期首残高	36,352	32,200	4,152
一般正味財産期末残高	34,152	32,200	1,952
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産受取利息	287	267	20
② 一般正味財産への振替額	△267	△267	0
当期指定正味財産増減額	20	0	20
指定正味財産期首残高	44,767	44,747	20
指定正味財産期末残高	44,787	44,747	40
III 正味財産期末残高	78,939	76,947	1,992

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要
資産の部	1 流動資産	19,062,656	現金・預金等 18,858,103 未収金 204,553
	2 固定資産	89,667,604	基本財産 44,767,223 特定資産 41,593,000 その他固定資産 3,307,381
	計	108,730,260	
負債の部	1 流動負債	7,481,728	未払金 4,519,651 前受金 1,028,400 預り金 153,638 賞与引当金 1,780,039
	2 固定負債	20,109,000	長期未払金 2,376,000 退職給付引当金 17,733,000
	計	27,590,728	
	正味財産	81,139,532	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	14,321,338	流動負債	1 未払金	4,519,651
	2 未収金	204,553		2 前受金	1,028,400
	3 前払金	453,000		3 預り金	153,638
	4 貯蔵品	4,083,765		4 賞与引当金	1,780,039
				計	7,481,728
			固定負債	1 長期未払金	2,376,000
				2 退職給付引当金	17,733,000
				計	20,109,000
			負債合計		27,590,728
	計	19,062,656	正味財産の部		
固定資産	1 基本財産	44,767,223	区分	科 目	金 額
	2 特定資産	41,593,000	正味財産	1 指定正味財産 (うち基本財産への充当額)	44,767,223 (44,767,223)
	3 その他固定資産	3,307,381		2 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	36,372,309 (23,860,000)
				計	81,139,532
	計	89,667,604	正味財産合計		81,139,532
資産合計		108,730,260	負債・正味財産合計		108,730,260

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	267,032	267,032	0
② 特定資産運用益	4,065	3,554	511
③ 受取会費	67,289,000	68,552,000	△1,263,000
④ 事業収益	45,091,916	60,134,009	△15,042,093
⑤ 受取補助金	17,840,000	17,631,000	209,000
⑥ 雑収益	706,941	868,789	△161,848
經常収益計	131,198,954	147,456,384	△16,257,430
(2) 經常費用			
① 事業費	120,661,993	135,056,885	△14,394,892
② 管理費	8,404,291	8,534,014	△129,723
經常費用計	129,066,284	143,590,899	△14,524,615
当期經常増減額	2,132,670	3,865,485	△1,732,815
当期一般正味財産増減額	2,132,670	3,865,485	△1,732,815
一般正味財産期首残高	34,239,639	30,374,154	3,865,485
一般正味財産期末残高	36,372,309	34,239,639	2,132,670
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産受取利息	287,502	287,502	0
② 一般正味財産への振替額	△267,032	△267,032	0
当期指定正味財産増減額	20,470	20,470	0
指定正味財産期首残高	44,746,753	44,726,283	20,470
指定正味財産期末残高	44,767,223	44,746,753	20,470
III 正味財産期末残高	81,139,532	78,986,392	2,153,140

#### 4 令和2年度事業報告

##### (公財) 富山市勤労者福祉サービスセンター事業

###### ア 事業所及び会員数

- ・ 1, 104事業所、11, 092人

###### イ 給付事業

- ・ 2, 788件、26, 593千円

###### ウ 生活安定及び財産形成事業

- ・ 中小企業退職金共済制度の周知・啓発及び掛金の助成

###### エ 健康維持増進事業

###### (ア) 健康管理助成事業

- ・ 1泊及び日帰り人間ドック受診補助等

###### (イ) 施設利用券の発行及びチケット斡旋事業

- ・ 施設利用共通券配布
- ・ スポーツ施設、入浴施設等割引チケット斡旋

###### (ウ) レクリエーション事業

- ・ ボウリング大会

###### オ 自己啓発事業

###### (ア) カルチャー教室開催事業

- ・ ホームメイドクッキング一日教室等

###### (イ) 施設利用券の発行及びチケット斡旋事業

- ・ 施設利用共通券配布等

###### カ 余暇活動事業

###### (ア) レクリエーション事業

- ・ クリスマスケーキ購入補助券の発行等

###### (イ) 施設利用助成事業

- ・ 国内保養施設等と契約、利用助成

###### (ウ) チケット斡旋事業

- ・ コンサート、映画鑑賞券等の割引斡旋

###### キ 会報発行事業

- ・ 会報6回発行

ク 会員の加入促進事業

- ・ 新規で 13 事業所、59 人加入

報告第 3 5 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、一般財団法人岩瀬カナル会館に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の実施計画

富山市の海洋観光の基地として観光情報等を提供するとともに、富山市の特産品の展示、紹介等を行い、地域経済の発展に寄与するため、次の事業を実施する。

ア 海洋観光情報収集提供事業

イ 物産情報収集提供事業

ウ 地域振興企画・推進事業

エ 施設管理事業

オ 施設貸出事業

カ 特産品販売事業

キ 自転車競技情報収集提供事業

ク 消雪設備管理事業



## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	1,000	3,000	△2,000
② 事業収益	27,368,000	27,249,000	119,000
③ 受取補助金等	24,526,000	25,100,000	△574,000
④ 雑収益	777,000	777,000	0
經常収益計	52,672,000	53,129,000	△457,000
(2) 經常費用			
① 事業費	60,424,000	61,339,000	△915,000
② 管理費	5,308,000	5,066,000	242,000
經常費用計	65,732,000	66,405,000	△673,000
当期經常増減額	△13,060,000	△13,276,000	216,000
当期一般正味財産増減額	△13,060,000	△13,276,000	216,000
一般正味財産期首残高	219,427,000	231,556,000	△12,129,000
一般正味財産期末残高	206,367,000	218,280,000	△11,913,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	36,000,000	36,000,000	0
指定正味財産期末残高	36,000,000	36,000,000	0
III 正味財産期末残高	242,367,000	254,280,000	△11,913,000

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要
資産の部	1 流動資産	15,205,525	現金・預金 13,411,113 未収金 1,065,006 棚卸資産 729,406
	2 固定資産	246,624,120	基本財産 36,000,000 特定資産 6,822,896 その他固定資産 203,801,224
	計	261,829,645	
	負債の部		
負債の部	1 流動負債	7,546,119	未払金 6,538,411 預り金 1,007,708
	2 固定負債	6,822,896	退職給付引当金
	計	14,369,015	
	正味財産	247,460,630	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	13,411,113	流動負債	1 未払金	6,538,411
	2 未収金	1,065,006		2 預り金	1,007,708
	3 棚卸資産	729,406		計	7,546,119
			負固債定	退職給付引当金	6,822,896
				計	6,822,896
計	15,205,525	負債合計	14,369,015		
固定資産	1 基本財産	36,000,000	正味財産の部		
	2 特定資産	6,822,896	区分	科 目	金 額
	3 その他固定資産	203,801,224	正味財産	1 指定正味財産 (うち基本財産への充当額)	36,000,000 (36,000,000)
				2 一般正味財産	211,460,630
				計	247,460,630
計	246,624,120	正味財産合計	247,460,630		
資産合計	261,829,645	負債・正味財産合計	261,829,645		

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
(1) 經常収益			
① 基本財産運用益	3,620	3,628	△8
② 事業収益	18,796,713	22,848,524	△4,051,811
③ 受取補助金等	27,722,157	24,967,440	2,754,717
④ 雑収益	758,062	596,717	161,345
經常収益計	47,280,552	48,416,309	△1,135,757
(2) 經常費用			
① 事業費	50,547,405	55,409,517	△4,862,112
② 管理費	4,700,305	5,134,219	△433,914
經常費用計	55,247,710	60,543,736	△5,296,026
当期經常増減額	△7,967,158	△12,127,427	4,160,269
当期一般正味財産増減額	△7,967,158	△12,127,427	4,160,269
一般正味財産期首残高	219,427,788	231,555,215	△12,127,427
一般正味財産期末残高	211,460,630	219,427,788	△7,967,158
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	36,000,000	36,000,000	0
指定正味財産期末残高	36,000,000	36,000,000	0
III 正味財産期末残高	247,460,630	255,427,788	△7,967,158

#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 海洋観光情報収集提供事業

###### ア 観光情報の収集及び発信

(ア) 岩瀬まち歩きまっぷの作成・配布

(イ) 岩瀬観光PR(DVD)の放映

(ウ) ホームページの更新

###### イ 岩瀬観光ボランティアとの連携

岩瀬観光ガイド案内カウンターの設置

###### ウ レンタルサイクル貸出

貸出台数 472台

###### エ タンデム自転車貸出

貸出台数 89台

###### オ 富岩水上ラインとの連携

###### カ ロードバイク利用者へサービス提供

##### (2) 物産情報収集提供事業

###### ア 特産品(地酒、くすりなど)の展示・紹介

##### (3) 地域振興企画・推進事業

###### ア 「岩瀬曳山車祭」ポスター・模型の展示

###### イ 北部地区で開催されるイベントへの協賛及び協力

##### (4) 施設管理事業

###### ア 本館1階テナント入口戸新設、非常照明器具取替

###### イ デジタルサイネージ等の設置

###### ウ Free Wi-Fiの管理

##### (5) 経営改善推進事業

###### ア 物産販売商品の見直し

###### イ 会議室使用料金の改正の検討

###### ウ 情報発信力の強化

(6) 施設貸出事業

ア 施設利用状況

利用件数	利用人数	使用料収入
439件	7,527人	2,995,240円

(7) 特産品販売事業

ア 物産売上状況 (単位 人・円)

入館者数	12,474
売上金額	9,299,359
買取商品売上金	3,727,768
委託商品売上金	5,571,591

イ 富岩水上ライン利用者等への割引

ウ キャッシュレス決済の導入

(8) 自転車競技情報収集提供事業

(9) 消雪設備管理事業

報告第 3 6 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、富山大手町コンベンション株式会社に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

## 1 令和3年度事業計画

- (1) 富山国際会議場の管理運營業務については、コロナ禍にあって国際会議や全国規模の大型コンベンション利用が見込めないことから、「グレードの高い最先端の設備とサービス」をアピールするとともに、それらを活用したオンライン会議等の新しい使用形態をPRし、地元の利用促進を図り、更なる会議場の稼働率向上に努める。
- (2) 駐車場については、会議場及び隣接ホテル利用客等への24時間対応の駐車場として営業する。
- (3) コンパクト デリ トヤマの管理運営については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年4月16日から営業を休止しており、引き続き当面の間営業を休止するが、施設利用者の希望に応じてスポット営業を行い、利便向上を図る。

## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

区分	科目	金額	摘要
収 入	1 営業収益	209,327	1 建物賃貸料 39,737 2 施設管理受託料等 129,220 3 施設利用料 17,497 4 駐車場利用料 18,141 5 その他 4,732
	2 営業外収益	34,949	富山市補助金等
	計	244,276	
支 出	1 営業費用	307,655	1 売上原価 123 2 人件費 16,317 3 一般管理費 224,183 4 減価償却費 67,032
	2 営業外費用	9,733	借入利息
	計	317,388	
	差引額	△73,112	



3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金・預金	111,817,760	流 動 負 債	1 1年以内返済 の長期借入金	162,732,000
	2 売掛金	5,072,830		2 リース債務	1,269,684
	3 棚卸資産	214,573		3 買掛金	21,354
	4 前払費用	845,661		4 未払金	9,345,317
	5 未収入金	167,508,072		5 未払費用	594,670
	6 未収還付法人税等	3,691,802		6 前受金	6,934,390
				7 預り金	199,459
				8 未払消費税等	1,565,100
				9 未払法人税等	1,072,500
				10 賞与引当金	338,041
	計	289,150,698		計	184,072,515
固 定 資 産	1 建物	1,071,252,922	固 定 負 債	1 リース債務	1,798,719
	2 建物附属設備	87,449,603		2 長期借入金	1,302,036,000
	3 構築物	15,001,562		計	1,303,834,719
	4 機械及び装置	1,443,588		負債合計	1,487,907,234
	5 工具器具備品	28,499,576		純資産の部	
	6 電話加入権	72,800	区分	科 目	金 額
	7 リース資産	2,841,130	株 主 資 本	1 資本金	100,000,000
	8 ソフトウェア	1,836,603		2 資本剰余金	930,000,000
	9 長期未収入金	1,302,036,000		3 繰越利益剰余金	281,677,248
				計	1,311,677,248
	計	2,510,433,784		純資産合計	1,311,677,248
	資産合計	2,799,584,482		負債・純資産合計	2,799,584,482

## (2) 損益計算書 (自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		168,168,680
売 上 原 価		216,604
売 上 総 利 益		167,952,076
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		276,869,800
営 業 損 失		108,917,724
営 業 外 収 益		68,153,064
受 取 利 息	7,296	
雑 収 入	68,128,488	
受 増 益	17,280	
営 業 外 費 用		10,872,948
長 期 借 入 金 利 息	10,872,948	
経 常 損 失		51,637,608
特 別 損 失		1,468,826
税 引 前 当 期 純 損 失		53,106,434
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,072,500
当 期 純 損 失		54,178,934

#### 4 令和2年度事業報告

富山国際会議場の管理運営と駐車場の運営を、二本柱として事業を展開してきた。

富山国際会議場の利用率については、緊急事態宣言の発令により4月16日から5月31日まで休業するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、利用は大幅に落ち込み、多目的会議室が29.6%、メインホールが21.5%、その他が15.1%、全体では21.5%となった。

駐車場の運営については39,219台の利用があった。隣接するANAクラウンプラザホテル富山の休業に伴い、5月8日から31日まで営業を休止するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりホテルや会議場利用者の利用が大きく減少したが、9月から11月についてはGoToトラベルキャンペーンの利用増により、前年並み近くまで回復した。

また、コンパクトデリトヤマの営業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4月16日から営業を休止しており、291千円の売上収入となった。

いずれの事業も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上は大きく落ち込んだが、臨時休館等を行うなど経費削減に努めた。

また、ソーシャルディスタンスを確保できる会場と整った通信環境、これらの強みをPRし、コロナ禍での利用促進を図った。

報告第 3 7 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、大山観光開発株式会社に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

1 令和3年度事業計画

- (1) 立山山麓スキー場の管理運営
- (2) スキー用具のレンタル
- (3) 指定管理者の指定を受けている大山農山村交流センター等の管理運営

2 令和3年度予算

(単位 千円)

区分	科 目	金 額	摘 要
収 入	1 営 業 収 益	231,239	1 索 道 収 入 164,000 2 貸スキー収入 20,750 3 食堂売店売上 26,200 4 業務委託収入等 20,289
	2 営 業 外 収 益	49,940	
	計	281,179	
支 出	1 営 業 費 用	235,578	1 貸スキー仕入 6,225 2 食堂売店仕入 8,222 3 販売費及び一般管理費 221,131
	2 営 業 外 費 用	32,608	
	計	268,186	
差 引 額		12,993	

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	87,049,339	流動負債	1 短期借入金	550,000,000
	2 貯 蔵 品	301,808		2 未 払 金	12,851,188
	3 未 収 金	3,017,000		3 前 受 金	76,560
				4 未払法人税等	208,500
				5 未払消費税	9,829,200
	計	90,368,147		計	572,965,448
固定資産	1 建 物	4,814,568	負債固定	リース負債	9,194,364
	2 機 械 装 置	232,001		計	9,194,364
	3 車両運搬具	2,559,701	負債合計		582,159,812
	4 什器備品	714,896	純 資 産 の 部		
	5 リース資産	14,430,000	区分	科 目	金 額
	6 リサイクル料	20,360	株主資本	1 資 本 金	75,450,000
	7 出 資 金	100,000		2 繰越利益剰余金	△544,370,139
	計	22,871,526		計	△468,920,139
資産合計		113,239,673	純資産合計		△468,920,139
負債・純資産合計			113,239,673		

## (2) 損益計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		238,471,825
索道収入	175,933,764	
貸スキ―収入	21,992,726	
食堂・売店売上	20,467,857	
業務委託収入等	20,077,478	
売 上 原 価		14,468,016
売 上 総 利 益		224,003,809
販売費及び一般管理費		193,211,906
営 業 利 益		30,791,903
営 業 外 収 益		58,835,591
富山市補助金	54,384,813	
そ の 他	4,450,778	
営 業 外 費 用		46,126,329
修繕費	38,181,818	
そ の 他	7,944,511	
経 常 利 益		43,501,165
特 別 利 益		2,510,000
税 引 前 当 期 純 利 益		46,011,165
法人税・住民税及び事業税等		208,500
当 期 純 利 益		45,802,665

#### 4 令和2年度事業報告

令和2年度は、富山市の支援のもと立山山麓地域の活性化と大山観光開発(株)の経営改善に取り組んできた。

グリーンシーズンは、前年度から営業を休止しており、受託業務やスキーシーズンに向けた準備に専念し、業務の効率化に努めた。

スキーシーズンにおいては、12月17日から営業を開始し、3月14日まで85日間営業した。12月中旬から積雪があったので、新型コロナウイルス感染症や大雪の影響による団体客の減少があったものの、個人客の利用が順調であったことから、112,362人の来場があった。

売上では、索道収入175,933千円、貸スキー収入21,992千円、食堂・売店売上20,467千円で、その他収入を合わせた年間総売上高は238,471千円となった。

前年度から始めたレンタル事業の売上増加に加え、人件費削減や電力契約の変更等による経費節減効果もあって、当期純利益は45,802千円となった。

リフト等利用状況

(単位 人・千円)

項目	利用者数	索道収入
スキーシーズン	112,362	175,933



報告第 3 8 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、株式会社八尾サービスに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

## 1 令和3年度事業計画

### (1) 事業の実施計画

ア 富山市から委託を受けた指定管理施設及びその他施設の管理運営等に関する業務について、条例等の規定に基づく設置目的の達成、一層の利用者増及び効率的な運営に努める。

#### (ア) 指定管理施設の管理運営

富山市八尾地域都市公園、富山市神通川水辺プラザ自然ふれあい学習館及び富山市久婦須川ダム周辺広場管理運営

富山市八尾パインパーク管理運営

富山市八尾サンパーク管理運営

富山市八尾ゆめの森交流施設管理運営

イ 富山八尾中核工業団地土地管理業務等の各種自主営業活動の推進に努める。

## 2 令和3年度予算

(単位 千円)

区分	科目	金額	摘要
収入	1 営業収入	309,560	1 補助金収入 39,671 2 受託料収入 49,959 3 営業販売収入 219,630 4 施設利用料 300
	2 営業外収入	922	雑収入
	計	310,482	
支出	管理費	310,482	1 人件費 143,282 2 維持管理費 167,200
	計	310,482	

3 令和2年度決算（自令和2年4月1日至令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金・預金	123,223,402	流 動 負 債	1 買掛金	15,264,864
	2 売掛金	3,969,237		2 短期借入金	55,000,000
	3 商品・製品	238,565		3 未払法人税等	232,500
	4 原材料	500,014		4 未払費用	10,974,290
	5 未収入金	7,877,653		5 預り金	8,112,383
	6 前払費用	56,585			
	7 仮払税金	1,381,800			
	8 委託商品	134,616			
	9 未収消費税等	871,800		計	89,584,037
	計	138,253,672			
固 定 資 産	1 建物	38,590,063	固 定 負 債		
	2 建物附属設備	3		計	0
	3 構築物	1	負債合計		89,584,037
	4 機械装置	4	純資産の部		
	5 車両運搬具	7,586,527	区分	科 目	金 額
	6 器具備品	208,404	株 主 資 本	1 資本金	76,550,000
	7 電話加入権	224,952		2 繰越利益剰余金	18,817,489
	8 預託金	87,900		計	95,367,489
計	46,697,854	純資産合計		95,367,489	
資産合計		184,951,526	負債・純資産合計		184,951,526

## (2) 損益計算書 (自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位 円)

科 目	金 額	
売 上 高		285,840,549
売 上 原 価		14,000,249
売 上 総 利 益		271,840,300
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		284,790,902
営 業 損 失		12,950,602
営 業 外 収 益		12,136,471
受 取 利 息	908	
雑 収 入	12,135,563	
営 業 外 費 用		316,175
支 払 利 息	54,547	
雑 損 失	261,628	
経 常 損 失		1,130,306
特 別 利 益		463,636
固 定 資 産 売 却 益	463,636	
特 別 損 失		184,948
固 定 資 産 除 却 損	184,948	
税 引 前 当 期 純 損 失		851,618
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		232,500
当 期 純 損 失		1,084,118

#### 4 令和2年度事業報告

富山市八尾B&G海洋センタープール等の指定管理施設の管理運営や富山八尾中核工業団地土地管理業務等の各種自主営業活動の実施

##### (1) 管理運営施設の利用状況

区 分	利用人員（人）	使用料等収入額（円）
富山市八尾B&G海洋センタープール	52,711	9,648,810
富山市八尾ゆめの森テニスコート	5,357	1,542,173
富山市八尾ゆめの森ゆうゆう館（宿泊）	4,370	31,209,492
（レストラン）	11,242	37,530,430
（温泉）	47,903	23,079,061
富山市八尾ゆめの森中山間地活性化施設	1,793	108,720
富山市八尾ゆめの森体験農園	508	0
富山市八尾ゆめの森こども元気村	1,428	29,400

報告第 3 9 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、株式会社ほそいりに関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

1 令和3年度事業計画

(1) 事業の実施計画

富山市岩稲ふれあいセンター及び富山市割山森林公園、  
富山市林産物等展示販売施設の施設維持管理、運営

2 令和3年度予算

(単位 千円)

区分	科目	金額	摘要	
収入	営業収入	338,186	1 岩稲ふれあいセンター	206,739
			2 割山森林公園	36,337
			3 林産物等展示販売施設	94,110
			4 管理運営受託料等	1,000
	計	338,186		
支出	営業費用	337,236	1 売上原価	110,306
			2 人件費	104,267
			3 販売費及び一般管理費	122,663
	計	337,236		
差引額		950		



3 令和2年度決算（自令和2年4月1日至令和3年3月31日）

(1) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流 動 資 産	1 現金及び預金	152,230,464	流 動 負 債	1 買掛金	5,879,343
	2 売掛金	4,790,321		2 未払金	7,229,699
	3 商 品	2,472,808		3 未払費用	5,939,589
	4 貯 蔵 品	551,227		4 未払法人税等	8,500
	5 前払費用	38,192		5 未払消費税等	542,900
	6 未収入金	491,970		6 前受金	234,250
	7 未収還付法人税等	2,605,500		7 預り金	931,859
	8 貸倒引当金	△28,000		計	20,766,140
	計	163,152,482		負債合計	20,766,140
固 定 資 産	1 建 物	5,674,126	純 資 産 の 部		
	2 建物附属設備	1,430,643	区分	科 目	金 額
	3 構 築 物	256,354	株 主 資 本	1 資 本 金	65,000,000
	4 車輛運搬具	2		2 繰越利益剰余金	90,439,667
	5 工具器具備品	1,372,796			
	6 土 地	3,802,000			
	7 電話加入権	494,334			
	8 保 証 金	23,070		計	155,439,667
	計	13,053,325		純資産合計	155,439,667
資産合計	176,205,807	負債及び純資産合計		176,205,807	

## (2) 損益計算書（自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 3 1 日）

（単位 円）

科 目	金 額	
売 上 高		245,194,834
売 上 原 価		66,287,469
売 上 総 利 益		178,907,365
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		191,463,820
営 業 損 失		12,556,455
営 業 外 収 益		18,728,829
受 取 利 息	1,084	
雑 収 入	18,727,745	
営 業 外 費 用		1,738
雑 損 失	1,738	
経 常 利 益		6,170,636
税 引 前 当 期 純 利 益		6,170,636
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,142,300
当 期 純 利 益		5,028,336

## 4 令和2年度事業報告

## 施設別利用状況

(単位 人・円)

施設名	利用者数	利用料等収入額
富山市岩稲ふれあいセンター(楽今日館)	79,172	117,115,607
富山市割山森林公園(天湖森)	16,910	30,454,177
富山市林産物等展示販売施設(林林)	232,530	63,528,894
合計	328,612	211,098,678

報告第 4 0 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人富山市ファミリーパーク公社に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 1 0 日提出

富山市長 藤 井 裕 久

# 1 令和3年度事業計画

## (1) 施設利用予定

区 分	利用予定数	摘 要		
入 園 者	330,000人	有料エリア		
		有 料	大 人	59,000人
			団 体 大 人	7,600人
			70歳以上	500人
			共通パスポート	4,050人
			計	71,150人
		無 料	未 就 学 児	50,620人
			小 中 学 生	25,760人
			そ の 他	75,170人
			計	151,550人
無料エリア				
利 用 者 計		107,300人		
遊 具 利 用	106,950人			

## (2) 富山市SDGs未来都市計画との連携

無料エリアから呉羽丘陵の散策路「フットパス」など、丘陵全体に広がる里山の自然を活用した各種事業の企画立案、運営に努める。また、「富山市環境未来都市計画」に関する呉羽丘陵を舞台にした取組み（フィールドミュージアム形成プロジェクト）に引き続き参画し、富山市や各団体、大学等と連携を図りながら事業を推進する。

## (3) 富山市栗原路子記念熱帯鳥類保全事業への参画

富山市への寄付により設置された基金を活用し、富山市ファミリーパークでの熱帯鳥類の保全を目的とした熱帯鳥類保全施設の建築について富山市と協議を進め、令和4年度の公開（予定）に向けて展示動物の収集及び人材育成などの準備を進める。

## (4) 里山生態園再整備事業への参画

富山市との協議で里山生態園でのニホンザルの展示を当面保留することとなったため、ニホンザル以外の動物で里山生態園の展示テーマ「人と動物の共存」を実現するため展示方法について検討を進める。

## (5) 公益目的事業

### ア 施設管理事業

快適な観覧環境を来園者に提供するために、建物及び設備等の維持管理や、施設の老朽化に対する安全対策の徹底と利用者の利便性など、さらなる入園者サービスの向上を図る。

### イ 動物管理事業

生物の多様性、いのちの大切さ、人と動物の関わりを伝えることを目的に、動物展示の充実や動物とのふれあいなどによる教育啓発に努める。また、動物の計画的な収集及び繁殖に取り組むとともに、希少野生動物については、国内外の動物園や研究施設、関係省庁等と連携し、繁殖技術の確立に取り組む。

特に、ライチョウ保護増殖事業については、環境省の保護事業計画に基づき、(公社)日本動物園水族館協会と連携し、ライチョウ基金を有効に活用しながら飼育繁殖技術の確立やニホンライチョウとその生息環境の現状や保全の大切さについての普及啓発に努める。

その他、富山市ファミリーパーク新整備計画について富山市と協議を進める。

### ウ 地域事業

地域の施設や住民と連携し、ファミリーパークが位置する呉羽丘陵が持つ自然や文化などの魅力を引き出し活用し、市民が気軽に訪れ、憩うことができる呉羽の森の賑わいづくりに取り組む。

### エ 里山事業

園内の自然を活用し、市民が体験を通して楽しみながら里山を知り、健康づくりに寄与することができる事業を行う。

また、その自然環境の保全を図り、里山に生息する野生動植物等の生物多様性に関する調査・研究及び啓発活動を実施する。さらに持続可能な開発目標（SDGs）や環境未来都市に関する環境教育の取組みに参画する。

(6) 収益事業

施設内における物品並びに飲食物等の販売や、季節や各種イベントに合わせた出店や移動販売を行い、施設の利便性を向上させるとともに、賑わいを創出しつつ、収益の拡大を図る。

また、引き馬による乗馬、障がい者乗馬会などの乗馬体験や馬のエサやり体験を行う。

(7) その他の事業

遊園地事業については、老朽化に対する安全対策の徹底を図り今後の運営について富山市と協議を進める。

また、新型コロナウイルス等の感染症対策を行い安全に利用できるよう衛生管理に努める。

(8) 法人会計

公益財団法人として適正な運営に努めるとともに、公社の財務会計及び予算・決算等の経理を行う。

## 2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業受託収益	135,075,000	133,075,000	2,000,000
② 受取補助金等	273,015,000	279,540,000	△6,525,000
③ 事業収益	40,700,000	44,500,000	△3,800,000
経常収益計	448,790,000	457,115,000	△8,325,000
(2) 経常費用			
① 事業費	420,204,000	435,502,000	△15,298,000
② 管理費	32,392,000	26,113,000	6,279,000
経常費用計	452,596,000	461,615,000	△9,019,000
当期経常増減額	△3,806,000	△4,500,000	694,000
(3) 経常外収益	3,806,000	4,500,000	△694,000
① 繰入金収入	3,806,000	4,500,000	△694,000
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,648,138	4,480,030	168,108
一般正味財産期末残高	4,648,138	4,480,030	168,108
II 指定正味財産増減の部			
① 寄付金収入	200,000	200,000	0
② 繰出金支出	△3,806,000	△4,500,000	694,000
当期指定正味財産増減額	△3,606,000	△4,300,000	694,000
指定正味財産期首残高	44,032,648	45,808,539	△1,775,891
指定正味財産期末残高	40,426,648	41,508,539	△1,081,891
III 正味財産期末残高	45,074,786	45,988,569	△913,783



3 令和2年度決算（自令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科 目	金 額	摘 要	
資産の部	1 流動資産	128,056,235	現金	1,772,213
			預金	124,944,408
			棚卸資産	973,849
			売掛金	128,950
			未収金	236,815
	2 固定資産	161,598,384	基本財産	30,000,000
			特定資産	131,598,384
	計	289,654,619		
負債の部	1 流動負債	122,630,212	未払金等	
	2 固定負債	119,024,405	退職給付引当金	
	計	241,654,617		
	正味財産	48,000,002		

(2) 貸借対照表（令和3年3月31日現在）（単位 円）

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	126,716,621	負流 債動	未払金等	122,630,212
	2 棚卸資産	973,849		計	122,630,212
	3 売掛金	128,950	負固 債定	退職給付引当金	119,024,405
	4 未収金	236,815		計	119,024,405
			負債合計		241,654,617
	計	128,056,235	正味財産の部		
固定資産	1 基本財産	30,000,000	区分	科 目	金 額
	2 特定資産	131,598,384		正 味 財 産	1 指定正味財産
			(うち基本財産への充当額)		(30,000,000)
			(うち特定資産への充当額)		(12,778,932)
			2 一般正味財産	5,221,070	
計	161,598,384	計	48,000,002		
資産合計	289,654,619	正味財産合計		48,000,002	
		負債・正味財産合計		289,654,619	

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用収入	2,004	2,001	3
②受託収入	132,329,175	130,720,098	1,609,077
③補助金収入	260,933,267	262,196,697	△1,263,430
④事業収入	27,113,791	38,949,898	△11,836,107
⑤寄付金収入	0	3,150,000	△3,150,000
⑥雑収入	2,340,618	340,919	1,999,699
⑦特定補助金収入	15,538,000	15,538,000	0
経常収益計	438,256,855	450,897,613	△12,640,758
(2) 経常費用			
①事業費	396,170,446	413,914,740	△17,744,294
②管理費	28,035,460	23,333,413	4,702,047
③特定資産支出	15,538,000	15,538,000	0
経常費用計	439,743,906	452,786,153	△13,042,247
当期経常増減額	△1,487,051	△1,888,540	401,489
(3) 経常外収益	2,059,983	2,056,648	3,335
当期一般正味財産増加額	572,932	168,108	404,824
当期一般正味財産期首残高	4,648,138	4,480,030	168,108
当期一般正味財産期末残高	5,221,070	4,648,138	572,932
II 指定正味財産増減の部			
①寄付金収入	806,267	280,757	525,510
②繰出金支出	△2,059,983	△2,056,648	△3,335
③基本財産運用収入	2,004	2,001	3
④一般正味財産への振替額	△2,004	△2,001	△3
当期指定正味財産増減額	△1,253,716	△1,775,891	522,175
当期指定正味財産期首残高	44,032,648	45,808,539	△1,775,891
当期指定正味財産期末残高	42,778,932	44,032,648	△1,253,716
III 正味財産期末残高	48,000,002	48,680,786	△680,784

4 令和2年度事業報告

施設利用状況

区 分	利 用 数	摘 要		
入 園 者	272,158人	有料エリア		
		有 料	大 人	54,464人
			団 体 大 人	5,283人
			70歳以上	455人
			共通パスポート	3,756人
			計	63,958人
		無 料	未 就 学 児	41,952人
			小 中 学 生	20,100人
			そ の 他	55,842人
			計	117,894人
無料エリア				
入 園 者 計		90,306人		
遊 具 利 用	84,888人	8種		

報告第 4 1 号

経営状況報告の件

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、一般財団法人富山市婦中公園緑地管理公社に関する経営状況を別紙のとおり報告する。

令和3年6月10日提出

富山市長 藤井裕久

1 令和3年度事業計画

(1) 事業の実施計画

ア 公園施設の利用促進事業

イ 都市公園施設等の維持管理運営事業

2 令和3年度予算

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	3,000	△2,000
② 事業収益	19,615,000	20,354,000	△739,000
③ 補助金収益	21,088,000	21,038,000	50,000
④ 雑収益	206,000	153,000	53,000
経常収益計	40,910,000	41,548,000	△638,000
(2) 経常費用			
① 事業費	29,907,000	30,170,049	△263,049
② 管理費	12,886,000	12,952,000	△66,000
経常費用計	42,793,000	43,122,049	△329,049
当期経常増減額	△1,883,000	△1,574,049	△308,951
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益等	130,000	130,000	0
経常外収益計	130,000	130,000	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損等	130,000	130,000	0
経常外費用計	130,000	130,000	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税等	81,000	81,000	0
当期一般正味財産増減額	△1,964,000	△1,655,049	△308,951
一般正味財産期首残高	10,124,779	11,670,690	△1,545,911
一般正味財産期末残高	8,160,779	10,015,641	△1,854,862
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	35,000,000	35,000,000	0
指定正味財産期末残高	35,000,000	35,000,000	0
III 正味財産期末残高	43,160,779	45,015,641	△1,854,862

3 令和2年度決算（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

(1) 財産目録（令和3年3月31日現在）（単位 円）

区分	科目	金額	摘要
資産の部	1 流動資産	9,303,270	現金・預金 8,867,630 未収金 418,070 前払費用 17,570
	2 固定資産	57,688,037	基本財産 35,000,000 特定資産 666,763 その他固定資産 22,021,274
	計	66,991,307	
	1 流動負債	2,956,469	未払金 2,511,794 預り金 287,675 未払法人税等 81,000 未払消費税等 76,000
負債の部	2 固定負債	18,055,989	長期借入金
	計	21,012,458	
正味財産		45,978,849	

## (2) 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
区分	科 目	金 額	区分	科 目	金 額
流動資産	1 現金・預金	8,867,630	流動負債	1 未払金	2,511,794
	2 未収金	418,070		2 預り金	287,675
	3 前払費用	17,570		3 未払法人税等	81,000
				4 未払消費税等	76,000
			計	2,956,469	
				負債確定	長期借入金
				計	18,055,989
	計	9,303,270		負債合計	21,012,458
固定資産	1 基本財産	35,000,000	正味財産の部		
	2 特定資産	666,763	区分	科 目	金 額
	3 その他固定資産	22,021,274	正味財産	1 指定正味財産	35,000,000
				(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)
				2 一般正味財産	10,978,849
			(うち特定資産への充当額)	(666,763)	
		計	45,978,849		
	計	57,688,037		正味財産合計	45,978,849
	資産合計	66,991,307		負債・正味財産合計	66,991,307

## (3) 正味財産増減計算書 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,507	3,500	7
② 特定資産運用益	66	205	△139
③ 事業収入	20,419,723	20,129,729	289,994
④ 補助金収入	21,038,000	20,426,000	612,000
⑤ 諸収入	474,312	194,383	279,929
経常収益計	41,935,608	40,753,817	1,181,791
(2) 経常費用			
① 事業費	29,564,046	29,360,862	203,184
② 管理費	13,091,541	12,441,976	649,565
経常費用計	42,655,587	41,802,838	852,749
当期経常増減額	△719,979	△1,049,021	329,042
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益等	130,000	366,249	△236,249
経常外収益計	130,000	366,249	△236,249
(2) 経常外費用			
固定資産除却損等	130,000	130,000	0
経常外費用計	130,000	130,000	0
当期経常外増減額	0	236,249	△236,249
税引前一般正味財産増減額	△719,979	△812,772	92,793
法人税等充当金	81,000	81,000	0
法人税等戻入額	0	103,900	△103,900
当期一般正味財産増減額	△800,979	△789,872	△11,107
一般正味財産期首残高	11,779,828	12,569,700	△789,872
一般正味財産期末残高	10,978,849	11,779,828	△800,979
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	35,000,000	35,000,000	0
指定正味財産期末残高	35,000,000	35,000,000	0
III 正味財産期末残高	45,978,849	46,779,828	△800,979



#### 4 令和2年度事業報告

##### (1) 実施事業

ア	公園等管理（108箇所）	186,582 m <sup>2</sup>
イ	婦中ふるさと創生館管理	146 m <sup>2</sup>
ウ	婦中パークゴルフ場管理	8,721 m <sup>2</sup>
エ	婦中ふれあい館植栽	
オ	婦中行政サービスセンター植栽	
カ	婦中安田城跡歴史の広場除草	
キ	市営住宅長沢団地植栽	
ク	市営住宅高熊団地外除草	
ケ	市営住宅妙川寺団地外植栽	
コ	磯部町公園除草	

(2) 受託事業費 20,420 千円